

2026
10月

Okinawa Convention & Visitors Bureau

OCVB News



■ OCVBホームページ
<https://www.ocvb.or.jp/>

【観光客の皆様向け情報】
■ 沖縄観光情報WEBサイト おきなわ物語
<https://www.okinawastory.jp/>





一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

会長 浜田 京介

平素より沖縄観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、沖縄観光は、令和7年度に入域観光客数が過去最高を記録し、令和8年度も国内外から多くの皆さまにお越しいただいており、堅調に推移しております。秋以降も、国内外の航空便の増便やクルーズ船の寄港などが予定されており、引き続き多くの方々の来訪が期待されます。

こうした観光需要の高まりの中、沖縄の歴史・文化の魅力を広く発信する機会として、9月に東京ビッグサイトで開催された「ツーリズムEXPOジャパン2026」では、「沖縄の伝統・文化」をテーマに、県内の観光関連団体等とともに沖縄の魅力を発信いたしました。「見る沖縄から、触れる沖縄へ」をコンセプトに、空手演武やエイサー、首里城復興に関するステージなど、多彩なプログラムを通して、沖縄ならではの文化を体感していただく機会となりました。

そして、本年11月23日には、復元が進められてきた首里城正殿の一般公開が始まります。2019年の火災から復興への歩みを重ねてきた首里城が新たな節目を迎えることは、沖縄の歴史・文化を未来へつないでいく上でも、大変意義深いものです。

首里城をはじめ、県内各地には、それぞれの地域で大切に受け継がれてきた歴史や文化、芸能、食など、多彩な魅力があります。正殿の一般公開を契機として、より多くの方々に沖縄の文化への関心を深めていただき、県内各地を訪れ、その土地ならではの魅力に触れていただくことを期待しております。

OCVBといたしましても、地域や観光関連事業者の皆さまと連携しながら、沖縄ならではの魅力を磨き、国内外へ発信することで、「世界から選ばれる持続可能な観光地」の実現に向けて取り組んでまいります。

今後とも、皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年10月

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～8月実績、9月～11月見通し）

	9月	10月	11月
※航空会社ヒアリングならびに沖縄県内発着便の提供座席数より推測			
国内空路			
海外空路			
※クルーズ客船の寄港予定より推測			
国内海路			
海外海路			

〈OCVB観光天気予報〉	
	対前年 105%以上水準
	対前年 100%以上-105%未満
	対前年 95%以上-100%未満
	対前年 90%以上-95%未満
	対前年 90%未満水準

		4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(実績)	9月(予測)	上期計	10月(予測)	11月(予測)	9-11月
2026年度	国内	639,200	613,200	576,600	691,500	681,900	700,000	3,902,400	726,000	664,000	2,090,000
	海外	192,600	190,400	176,200	197,200	191,800	214,000	1,162,200	219,000	208,000	641,000
	合計	831,800	803,600	752,800	888,700	873,700	914,000	5,064,600	945,000	872,000	2,731,000
	国内	6,100	4,600	3,800	2,300	4,500	2,100	23,400	2,000	6,600	10,700
	海外	67,300	29,900	48,400	72,900	45,700	30,300	294,500	63,000	54,500	147,800
	合計	73,400	34,500	52,200	75,200	50,200	32,400	317,900	65,000	61,100	158,500
前年度比	空路海路合計	905,200	838,100	805,000	963,900	923,900	946,400	5,382,500	1,010,000	933,100	2,889,500
	国内合計	645,300	617,800	580,400	693,800	686,400	702,100	3,925,800	728,000	670,600	2,100,700
	海外合計	259,900	220,300	224,600	270,100	237,500	244,300	1,456,700	282,000	262,500	788,800
前年度比	国内	103.4%	104.2%	96.8%	98.5%	87.4%	102.7%	98.4%	100.7%	100.5%	101.3%
	海外	114.4%	114.2%	103.8%	111.0%	95.0%	123.6%	109.9%	120.5%	132.2%	125.1%
	合計	105.8%	106.4%	98.3%	101.0%	88.9%	106.9%	100.8%	104.7%	106.6%	106.0%
	国内	203.3%	36.2%	97.4%	100.0%	145.2%	50.0%	80.1%	51.3%	366.7%	108.1%
	海外	72.1%	39.9%	69.7%	110.8%	51.1%	33.8%	61.0%	79.5%	73.3%	60.7%
	合計	76.1%	39.4%	71.2%	110.4%	54.3%	34.5%	62.1%	78.2%	80.2%	62.6%
	空路海路合計	102.6%	99.5%	96.0%	101.7%	86.0%	99.8%	97.2%	102.4%	104.3%	102.1%
	国内合計	104%	103%	97%	99%	88%	102%	98%	100%	101%	101%
	海外合計	99%	91%	94%	111%	82%	93%	95%	108%	113%	104%

■概況

国内入域：

- ・空路は、9月については、シルバーウィークによる旅行需要の高まりに加え、中部・神戸・関西・成田発着の那覇線を中心とした増便などにより、前年を上回る見込みである。10月も夏ダイヤの増便効果が続く一方、一部路線では減便もあることから、全体では前年並みを見込む。11月からは冬ダイヤが本格化し、上期同様、増便・減便が混在する中、全体の提供座席数は前年並み。「首里城復興祭」や「正殿一般公開」などによる来訪需要も期待され、全体として前年並みを見込む。
- ・海路は、秋以降、那覇を起点としたフライ&クルーズなど国内発クルーズが設定されている。特に11月はMSCベリッシマの東京発クルーズも予定されていることから、国内客数は前年を上回る見込みである。

海外入域：

- ・空路は、9月については、台北＝那覇線の増便や高雄＝石垣の新規就航により、台湾方面を中心に前年を大きく上回る見込みである。10月も夏ダイヤの増便効果に加え、冬ダイヤから台北＝那覇線が増便となることから、前年を大きく上回る見込みである。11月は、一部路線で減便・運休がある一方、台北＝那覇線やシンガポール＝那覇線の増便が寄与し、前年を大きく上回る見込みである。
- ・海路は、9月については、前年に多かった廈門発や香港発の寄港が見込めないことなどから、前年を大きく下回る見込みである。10月・11月も香港発や上海発などの寄港は予定されているものの、前年より寄港回数が少ないため、前年を下回る見込みである。

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～8月実績、9月～11月見通し）

9月

空路

（国内）70.0万人（25年9月対比 102.7%）と見込む。
 （海外）21.4万人（25年9月対比 123.6%）となる見通し。
 高雄＝石垣路線
 （新）タイガーエア：9月2日～10月21日 新規就航（週2便予定）
 高雄＝那覇路線
 チャイナエアライン：9月17日～ 週6便→週7便へ増便（デイリー）

海路

（国内）2,100人（25年9月対比 50.0%）となる見通し。
 （海外）3.0万人（25年9月対比 33.8%）となる見通し。
 寄港本数：19本（25年9月：34本）
 海外クルーズ：10本（台湾/基隆、中国/上海）石垣港・平良港のみ寄港は3本。
 国際定期貨客船：「やい丸」：9本（台湾/基隆）

10月

空路

（国内）72.6万人（25年10月対比 100.7%）と見込む。
 （海外）21.9万人（25年10月対比 120.5%）となる見通し。
 台北＝下地島路線
 スターラックス航空：10月1日～24日 週3便→週4便へ増便（月・水・土・日）
 台北＝那覇路線
 JTA：10月25日～3月27日 1日1往復→2往復へ増便（デイリー）
 台中＝下地島路線
 スターラックス航空：10月25日～3月27日 週4便→週2便へ減便（水・土）
 シンガポール＝那覇路線
 スクート：10月25日～3月27日 週4便→週5便へ増便（月・水・木・土・日）
 ドムアン＝台北＝那覇路線
 タイ・ライオン・エア：10月26日～3月27日 週4便→週2便へ減便（月・金）

海路

（国内）2,000人（25年10月対比 51.3%）となる見通し。
 （海外）6.3万人（25年10月対比 79.5%）となる見通し。
 寄港本数：20本（25年10月：33本）
 国内クルーズ：5本（那覇発）
 海外クルーズ：15本（台湾/基隆、香港、中国/上海・深圳、韓国/ソウル）
 石垣港・平良港のみ寄港は5本。

11月

空路

（国内）66.4万人（25年11月対比 100.5%）と見込む。
 （海外）20.8万人（25年11月対比 132.2%）となる見通し。

海路

（国内）6,600人（25年11月対比 366.7%）となる見通し。
 （海外）5.5万人（25年11月対比 73.3%）となる見通し。
 寄港本数：19本（25年11月：27本）
 国内クルーズ：7本（東京・横浜・大阪発）
 海外クルーズ：12本（台湾/基隆、香港）石垣港・平良港のみ寄港は7本。

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの
 海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定
 （海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの
 海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの
 ※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

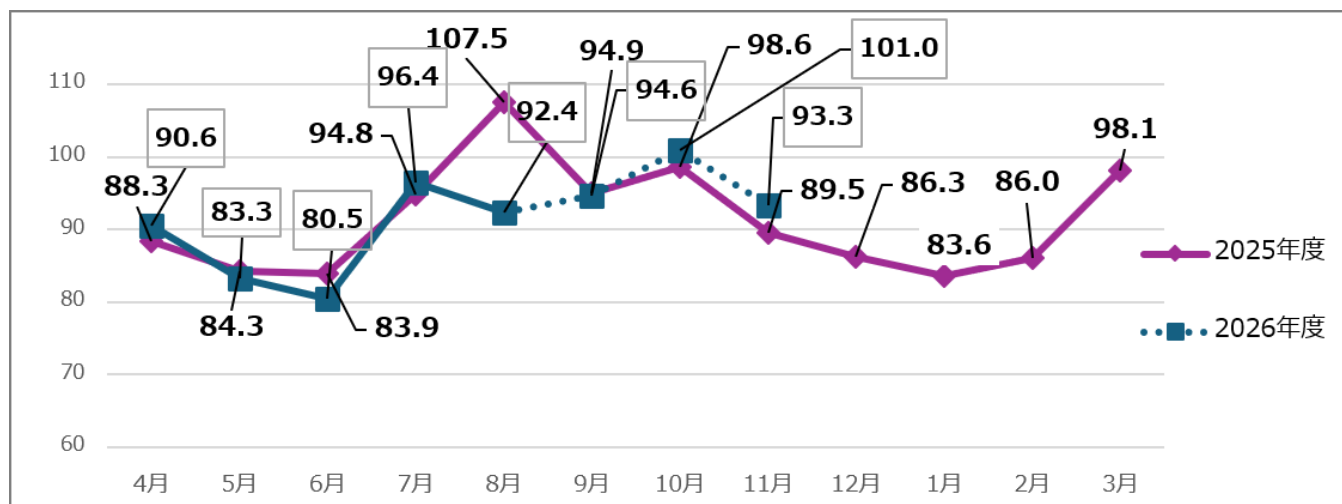
①入域観光客数概況について

2026年9月30日（水）
OCVB

2. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客（合計）

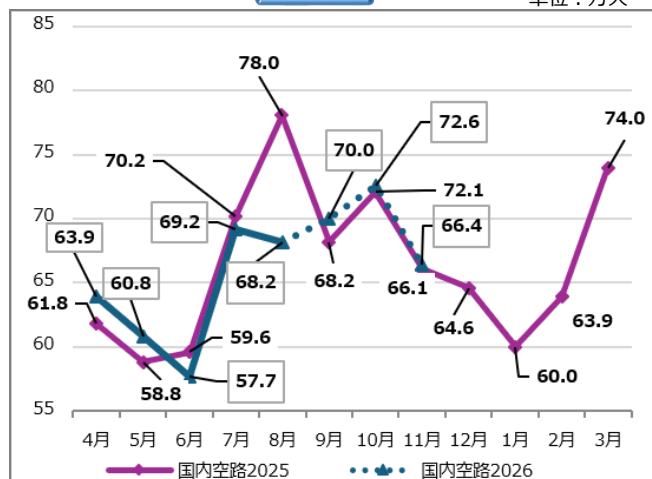
単位：万人



入域観光客（空路）

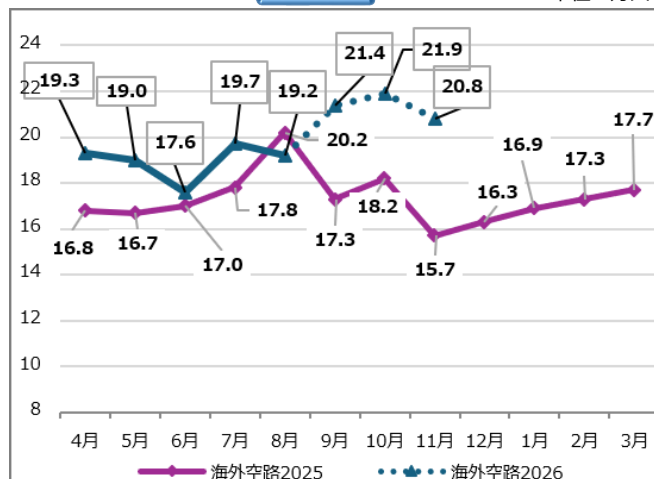
国内

単位：万人



海外

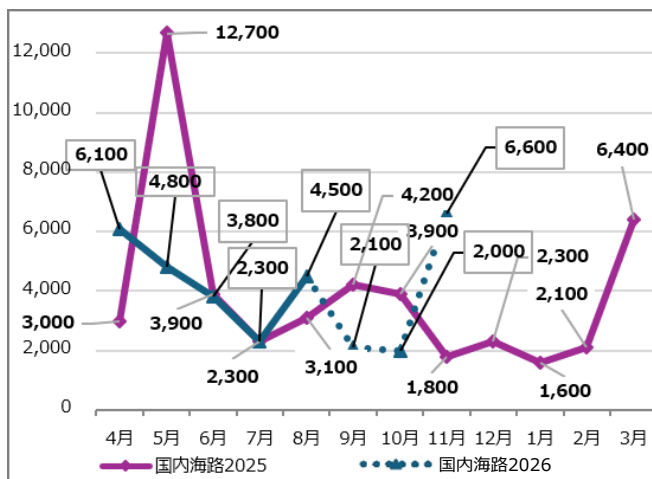
単位：万人



入域観光客（海路）

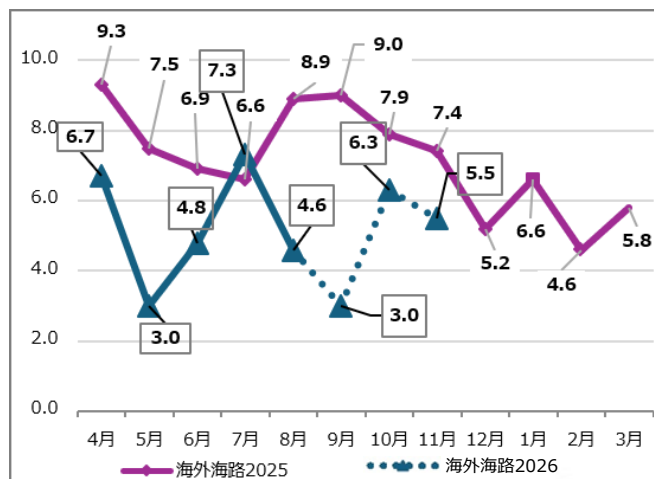
国内

単位：人



海外

単位：万人



1. 沖縄入域観光客数

合計	総計				空路/ 海路別	総計／空路				総計／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	905,200	102.6%	22,600	882,600	4月	831,800	105.8%	45,600	786,200	73,400	76.1%	-23,000	96,400
5月	838,100	99.5%	-4,500	842,600	5月	803,600	106.4%	48,600	755,000	34,500	39.4%	-53,100	87,600
6月	805,000	96.0%	-33,900	838,900	6月	752,800	98.3%	-12,800	765,600	52,200	71.2%	-21,100	73,300
4-6月計	2,548,300	99.4%	-15,800	2,564,100	4-6月計	2,388,200	103.5%	81,400	2,306,800	160,100	62.2%	-97,200	257,300
7月	963,900	101.7%	16,300	947,600	7月	888,700	101.0%	9,200	879,500	75,200	110.4%	7,100	68,100
8月	923,900	86.0%	-151,000	1,074,900	8月	873,700	88.9%	-108,700	982,400	50,200	54.3%	-42,300	92,500
年度計	4,436,100	40.6%	-6,499,600	10,935,700	年度計	4,150,600	41.4%	-5,879,500	10,030,100	285,500	31.5%	-620,100	905,600

国内	国内客／合計				空路/ 海路別	国内客／空路				国内客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	645,300	103.9%	24,400	620,900	4月	639,200	103.4%	21,300	617,900	6,100	203.3%	3,100	3,000
5月	617,800	102.8%	16,800	601,000	5月	613,200	104.2%	24,900	588,300	4,600	36.2%	-8,100	12,700
6月	580,400	96.8%	-19,300	599,700	6月	576,600	96.8%	-19,200	595,800	3,800	97.4%	-100	3,900
4-6月計	1,843,500	101.2%	21,900	1,821,600	4-6月計	1,829,000	101.5%	27,000	1,802,000	14,500	74.0%	-5,100	19,600
7月	693,800	98.5%	-10,400	704,200	7月	691,500	98.5%	-10,400	701,900	2,300	100.0%	0	2,300
8月	686,400	87.6%	-97,100	783,500	8月	681,900	87.4%	-98,500	780,400	4,500	145.2%	1,400	3,100
年度計	3,223,700	40.3%	-4,770,800	7,994,500	年度計	3,202,400	40.3%	-4,748,300	7,950,700	21,300	48.6%	-22,500	43,800

海外	外国客／合計				空路/ 海路別	外国客／空路				外国客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	259,900	99%	-1,800	261,700	4月	192,600	114%	24,300	168,300	67,300	72%	-26,100	93,400
5月	220,300	91%	-21,300	241,600	5月	190,400	114%	23,700	166,700	29,900	40%	-45,000	74,900
6月	224,600	94%	-14,600	239,200	6月	176,200	104%	6,400	169,800	48,400	70%	-21,000	69,400
4-6月計	704,800	95%	-37,700	742,500	4-6月計	559,200	111%	54,400	504,800	145,600	61%	-92,100	237,700
7月	270,100	111%	26,700	243,400	7月	197,200	111%	19,600	177,600	72,900	111%	7,100	65,800
8月	237,500	82%	-53,900	291,400	8月	191,800	95%	-10,200	202,000	45,700	51%	-43,700	89,400
年度計	1,212,400	41%	-1,728,800	2,941,200	年度計	948,200	46%	-1,131,200	2,079,400	264,200	31%	-597,600	861,800

2. 沖縄離島入域観光客数／八重山、宮古、久米島、座間味村、渡嘉敷村

参考数値

※数値引用元は各地域名横に記載

※各数値は、引用元が定めた統計手法により算出されているため、参考値としてご覧ください。また、各離島の数値と沖縄県総計とは一部重複している部分もあります。

※数値公表のタイミングはそれぞれ異なります。空欄部分は、現在未発表です。

〈沖縄離島の入域観光客数〉

沖縄県入域観光客数 総計 沖縄県観光政策課				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	905,200	102.6%	+22,600	882,600
5月	838,100	99.5%	△4,500	842,600
6月	805,000	96.0%	△33,900	838,900
4-6月計	2,548,300	99.4%	△15,800	2,564,100
7月	963,900	101.7%	+16,300	947,600
8月	923,900	86.0%	△151,000	1,074,900
年度計	4,436,100	40.6%	△6,499,300	10,935,400

●八重山 沖縄県八重山事務所				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	127,318	96.3%	△4,931	132,249
5月	112,582	94.3%	△6,772	119,354
6月	110,484	90.1%	△12,086	122,570
4-6月計	350,384	93.6%	△23,789	374,173
7月	145,101	110.0%	+13,159	131,942
8月				164,644
年度計	495,485	32.0%	△1,052,406	1,547,891

●宮古 宮古島市観光商工部観光商工課				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	99,801	103.6%	+3,438	96,363
5月	89,116	92.7%	△7,032	96,148
6月	95,391	89.9%	△10,710	106,101
4-6月計	284,308	95.2%	△14,304	298,612
7月	118,857	102.4%	+2,764	116,093
8月	111,179	90.6%	△11,527	122,706
年度計	514,344	40.7%	△749,053	1,263,397

●久米島 久米島町観光協会				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	6,725	107.3%	+459	6,266
5月	6,930	109.7%	+611	6,319
6月	5,806	83.1%	△1,183	6,989
4-6月計	19,461	99.4%	△113	19,574
7月	9,511	99.4%	△53	9,564
8月	12,079	88.8%	△1,518	13,597
年度計	41,051	42.4%	△55,804	96,855

●座間味村 座間味村役場産業振興課				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	9,794	104.3%	+401	9,393
5月	12,705	102.5%	+306	12,399
6月	9,472	75.4%	△3,086	12,558
4-6月計	31,971	93.1%	△2,379	34,350
7月	18,568	143.6%	+5,640	12,928
8月	14,735	68.3%	△6,849	21,584
年度計	65,274	57.1%	△49,132	114,406

●渡嘉敷村 渡嘉敷村商工観光課				
	2026	前年比	前年増減	2025
4月	12,829	103.1%	+388	12,441
5月	12,645	89.1%	△1,539	14,184
6月	10,218	58.0%	△7,402	17,620
4-6月計	35,692	80.7%	△8,553	44,245
7月	19,047	150.4%	+6,383	12,664
8月	13,046	61.2%	△8,281	21,327
年度計	67,785	49.7%	△68,595	136,380

国内 海外	6月		4-6月計		7月		8月		上期計				
	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年増減数	入域数	対前年増減数	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	ランキング	
国内 ／ 航 路 別	札幌	3,600	△ 400	11,300	△700	3,800	△ 400	3,700	△ 700	18,800	0.5%	△1,800	20
	仙台	3,800	0	12,200	+300	4,200	△ 400	3,900	△ 800	20,300	0.5%	△900	17
	福島	0	0	0	+0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	7
	新潟	0	0	600	△4,100	0	0	0	0	600	0.0%	△4,100	23
	富山	0	0	0	△100	0	0	0	0	0	0.0%	△100	11
	小松	3,000	0	9,400	+100	2,900	△ 300	3,000	△ 500	15,300	0.4%	△700	15
	東京	282,200	△ 4,800	894,700	+26,900	339,200	△ 14,200	328,000	△ 49,300	1,561,900	39.8%	△36,600	26
	茨城	3,000	100	9,300	+900	3,500	200	3,300	△ 500	16,100	0.4%	+600	3
	静岡	2,200	△ 200	8,000	+600	3,400	300	3,300	△ 500	14,700	0.4%	+400	4
	名古屋	50,200	300	160,200	+7,000	61,900	△ 1,700	62,800	△ 8,100	284,900	7.3%	△2,800	22
	伊丹	49,600	7,000	156,800	+31,400	66,700	15,800	67,000	8,500	290,500	7.4%	+55,700	1
	関西	51,400	△ 13,900	163,500	△36,100	56,700	△ 10,600	54,900	△ 23,500	275,100	7.0%	△70,200	27
	神戸	25,900	△ 1,000	77,000	△1,900	29,200	0	30,900	△ 4,100	137,100	3.5%	△6,000	24
	岡山	3,200	△ 100	11,500	△700	3,600	△ 100	3,300	△ 700	18,400	0.5%	△1,500	19
	広島	4,000	0	13,000	+300	4,500	300	4,100	△ 700	21,600	0.5%	△100	11
	岩国	2,400	△ 400	9,200	△100	3,300	△ 100	3,300	△ 800	15,800	0.4%	△1,000	18
	高松	3,400	△ 300	13,900	+500	3,800	400	3,900	△ 200	21,600	0.5%	+700	2
	松山	2,500	△ 400	9,100	△100	3,300	100	3,300	△ 300	15,700	0.4%	△300	13
	高知	0	0	0	+0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	7
	福岡	72,100	△ 4,200	227,400	+400	84,200	△ 200	86,000	△ 13,400	397,600	10.1%	△13,200	25
	北九州	0	0	0	+0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	7
	長崎	0	0	0	+0	0	0	200	200	200	0.0%	+200	5
	熊本	3,200	0	10,100	+100	3,400	△ 200	3,200	△ 700	16,700	0.4%	△800	16
	大分	0	0	0	+0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	7
	宮崎	2,900	100	9,000	+500	3,200	0	3,500	△ 400	15,700	0.4%	+100	6
	鹿児島	9,700	△ 1,400	32,700	△1,200	13,000	700	13,300	△ 2,100	59,000	1.5%	△2,600	21
	その他	2,100	300	4,600	△2,100	0	0	1,500	1,500	6,100	0.2%	△600	14
外国 ／ 国 籍 別	台湾	120,900	+6,000	351,700	+51,800	-	-	-	-	351,700	9.0%	+51,800	-
	韓国	49,100	+4,100	164,800	+18,200	-	-	-	-	164,800	4.2%	+18,200	-
	中国本土	5,900	△20,800	18,200	△87,900	-	-	-	-	18,200	0.5%	△87,900	-
	香港	17,900	+1,100	56,700	+3,200	-	-	-	-	56,700	1.4%	+3,200	-
	アメリカ	4,700	+500	14,300	+0	-	-	-	-	14,300	0.4%	+0	-
	カナダ	800	+300	3,100	+100	-	-	-	-	3,100	0.1%	+100	-
	イギリス	800	+200	3,000	+100	-	-	-	-	3,000	0.1%	+100	-
	フランス	400	+0	1,900	+400	-	-	-	-	1,900	0.0%	+400	-
	タイ	1,200	△100	6,600	+600	-	-	-	-	6,600	0.2%	+600	-
	シンガポール	2,300	△700	7,100	△1,100	-	-	-	-	7,100	0.2%	△1,100	-
	マレーシア	600	△100	2,800	+100	-	-	-	-	2,800	0.1%	+100	-
	インドネシア	500	+200	1,300	+0	-	-	-	-	1,300	0.0%	+0	-
	オーストラリア	700	+0	2,900	△1,100	-	-	-	-	2,900	0.1%	△1,100	-
	その他※	18,800	△5,300	70,400	△22,100	-	-	-	-	70,400	1.8%	△22,100	-
総 計	805,000	△33,900	2,548,300	△15,800	693,800	△10,400	686,400	△97,100	3,928,500	100%	△123,300	-	

※その他には乗務員を含む

4. 入域数／エリア構成比（26年度累計／同期比）

国内入域エリア別(4月～8月)

海外入域エリア別(4月～6月)

	構成比	
	比率	前年差
東日本	51.1%	△0.9%
中部	9.2%	+0.4%
関西・中四国	24.6%	+0.8%
九州	15.1%	△0.3%

	構成比	
	比率	前年差
台湾	49.9%	+8.6%
韓国	23.4%	+2.8%
中国本土	2.6%	△10.7%
香港	8.0%	+0.3%
海外その他	16.1%	△1.0%

参考数値

● 月ごとの供給／需要／利用率

※提供座席数・利用率等の未記入箇所については、数値引用元にて集計中の内容となります。

		4月	5月	6月	4-6月計	7月	8月	年度計	(参考値)FSC・LCC内訳		
国内	提供座席	771,264	-	-	-	-	-	-	FSC	LCC	
	輸送実績	644,389	616,042	581,710	1,842,141	701,801	692,939	3,236,881			
海外	利用率	83.5	-	-	-	-	-	-	令和8年8月	574,700	107,200
	提供座席	213,632	236,049	212,547	662,228	215,349	210,638	1,088,215	令和7年8月	667,500	112,900
合計	輸送実績	194,198	194,024	179,833	568,055	192,318	181,661	942,034	増減数	△92,800	△5,700
	利用率	90.9	82.2	84.6	85.8	89.3	86.2	86.6	前年同月比	86.1%	95.0%
	提供座席	984,896	-	-	-	-	-	-	FSC・LCC比率	84.3%	15.7%
	輸送実績	838,587	810,066	761,543	2,410,196	894,119	874,600	4,178,915			
	利用率	85.1	-	-	-	-	-	-			

参考数値

● 路線別の供給／需要／利用率（国内累計）

国内		輸送実績（需要）			
発地	着地	2026年度 累計	2025年度 同期累計	同期比	
				前年比	増減
札幌	那覇	0	0		+0
仙台	那覇	24,621	25,091	98.1%	△470
新潟	那覇	728	5,733	12.7%	△5,005
小松	那覇	18,535	19,109	97.0%	△574
茨城	那覇	19,461	18,954	102.7%	+507
羽田	那覇	1,386,081	1,409,592	98.3%	△23,511
羽田	宮古	114,485	118,551	96.6%	△4,066
羽田	石垣	152,670	157,944	96.7%	△5,274
羽田	久米島	5,537	5,773	95.9%	△236
羽田	下地島	22,337	22,345	100.0%	△8
静岡	那覇	17,941	17,351	103.4%	+590
東日本エリア計		1,762,396	1,800,443	97.9%	△38,047
名古屋	那覇	223,369	227,872	98.0%	△4,503
名古屋	宮古	24,770	23,551	105.2%	+1,219
名古屋	石垣	24,583	23,159	106.1%	+1,424
中部エリア計		272,722	274,582	99.3%	△1,860
伊丹	那覇	326,935	279,119	117.1%	+47,816
伊丹	宮古	12,850	0		+12,850
伊丹	石垣	12,081	5,643	214.1%	+6,438
関西	那覇	64,208	131,560	48.8%	△67,352
関西	宮古	21,423	47,647	45.0%	△26,224
関西	石垣	22,100	45,923	48.1%	△23,823
神戸	那覇	144,736	152,728	94.8%	△7,992
神戸	下地島	21,211	20,721	102.4%	+490
岡山	那覇	22,316	24,122	92.5%	△1,806
広島	那覇	26,169	26,317	99.4%	△148
岩国	那覇	19,137	20,273	94.4%	△1,136
高松	那覇	26,177	25,365	103.2%	+812
松山	那覇	18,969	19,394	97.8%	△425
関西・中四国エリア計		738,312	798,812	92.4%	△60,500
福岡	那覇	356,219	372,741	95.6%	△16,522
福岡	下地島	9,713	10,084	96.3%	△371
熊本	那覇	20,264	21,146	95.8%	△882
宮崎	那覇	18,955	18,948	100.0%	+7
鹿児島	那覇	38,854	39,703	97.9%	△849
与論	那覇	14,386	15,264	94.2%	△878
沖永良部	那覇	5,060	5,285	95.7%	△225
九州エリア計		463,451	483,171	95.9%	△19,720
国内/合計		3,236,881	3,357,008	96.4%	△120,127

集計中

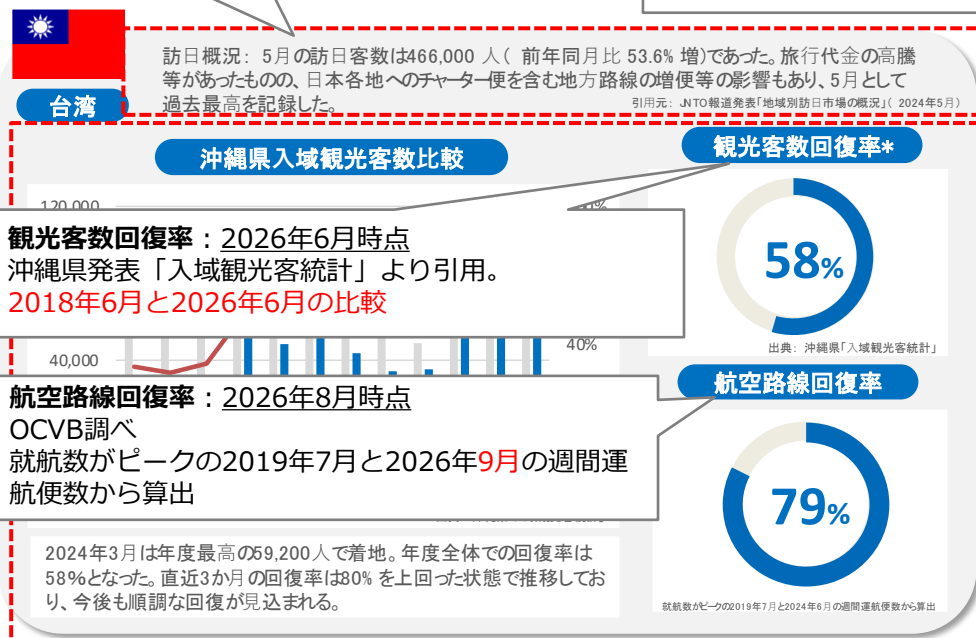
● 空港別の外国人入国者数（那覇/石垣/下地島） 出入国管理統計より引用

<2026年度>														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
那覇	175,019	172,688	158,573	176,758									683,038	90.3%
石垣	8,501	7,509	8,067	9,338									33,415	4.4%
下地島	9,159	9,901	9,916	10,937									39,913	5.3%
合計	192,679	190,098	176,556	197,033	0	0	0	0	0	0	0	0	756,366	100.0%

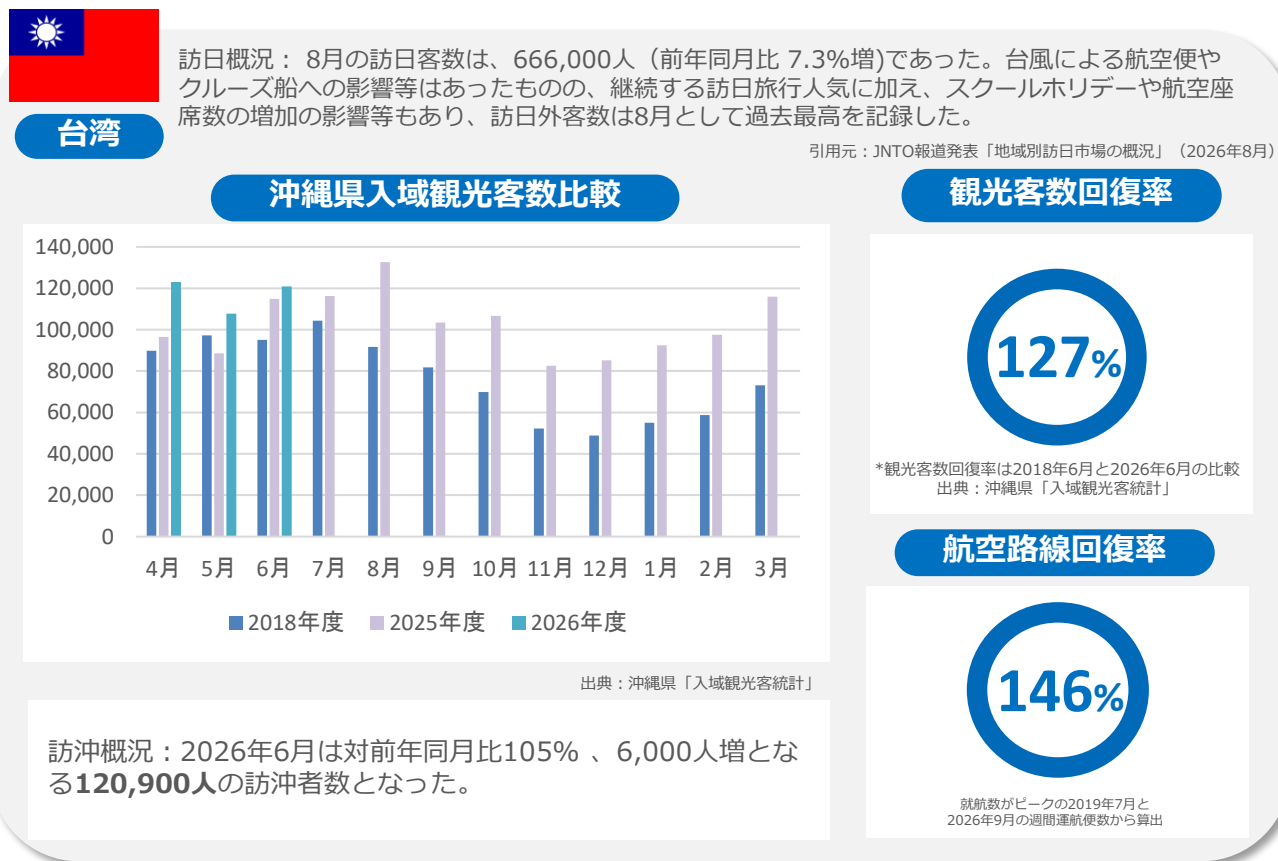
市場別概況の表の見方

訪日概況：2026年8月時点
JNTO報道発表
「地域別訪日市場の概況」より引用。

沖縄県入域観光客数概況：2026年6月時点
沖縄県発表「入域観光客統計」より引用。
※法務省出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、3か月後の同庁の公表後に確定版として公表。



市場別概況



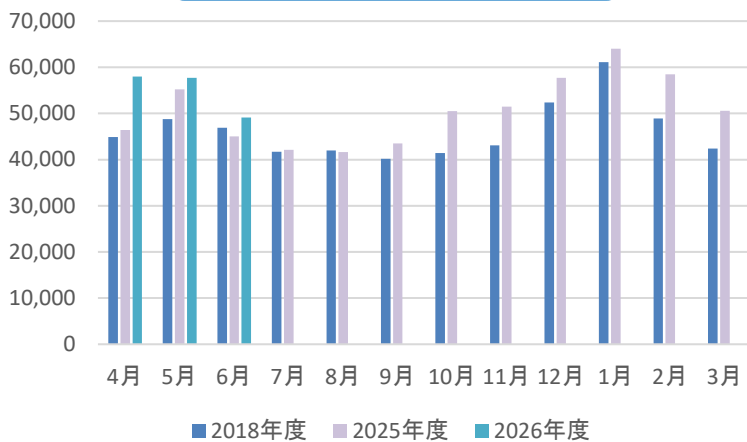


韓国

訪日概況：8月の訪日客数は、850,500人（前年同月比 28.7%増）であった。台風による航空便への影響等はあったものの、継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は、対前年同月比109%、4,100人増となる**49,100人**の訪沖者数となった。

観光客数回復率

105%

*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

107%

就航数がピークの2019年7月と
2026年9月の週間運航便数から算出

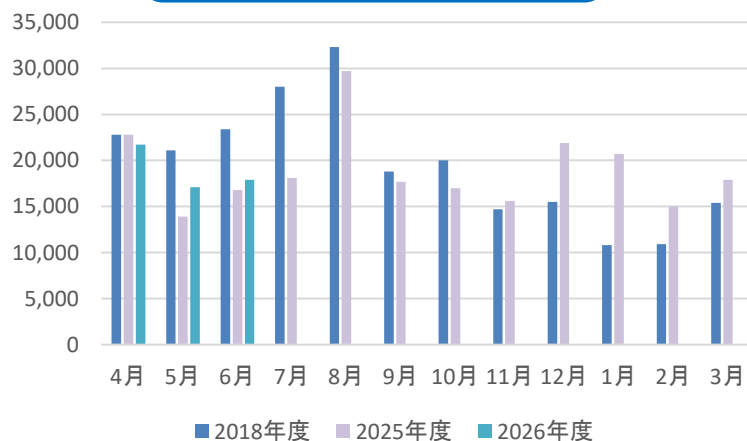


香港

訪日概況：8月の訪日客数は、247,300人（前年同月比 9.4%増）であった。台風による航空便への影響等はあったものの、スクールホリデーや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は、対前年同月比107%、1,100人増となる**17,900人**の訪沖者数となった。

観光客数回復率

76%

*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

102%

就航数がピークの2019年7月と
2026年9月の週間運航便数から算出

5. エリア概況（海外）中国・シンガポール

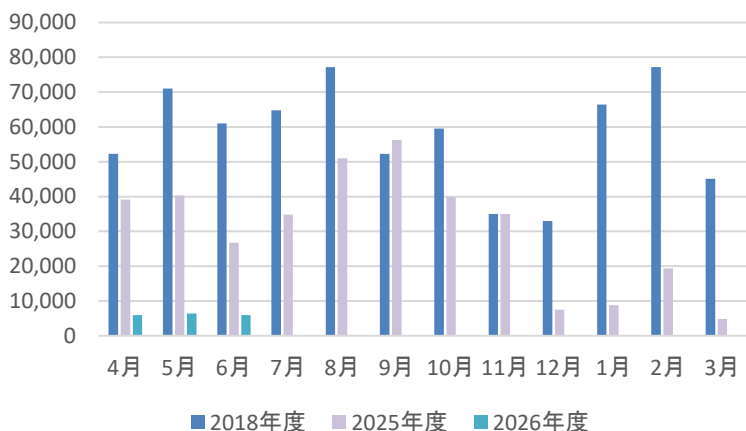


中国

訪日概況：8月の訪日客数は、418,000人（前年同月比 59.0%減）であった。中国政府より日本への渡航を避けるよう注意喚起があった。スクールホリデーの影響等はあるものの、航空便の減便の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

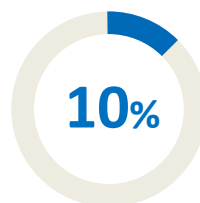
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

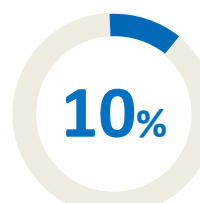
訪沖概況：2026年6月は対前年同月比22%、20,800人減となる**5,900人**の訪沖者数となった。

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と
2026年9月の週間運航便数から算出

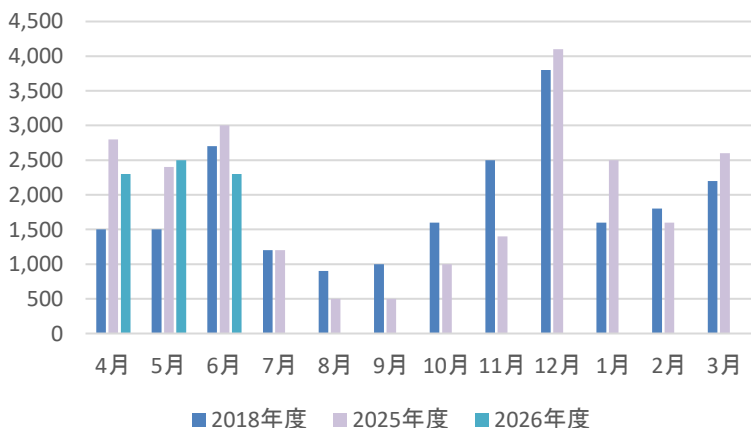


シンガポール

訪日概況：8月の訪日客数は、21,600人（前年同月比5.3%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、訪中旅行の継続的な人気の影響等があるものの、祝日やシンガポール～那覇間の復便（2025年12月）、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

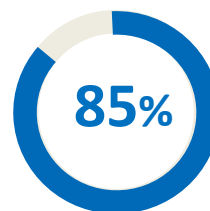
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比77%、700人減となる**2,300人**の訪沖者数となった。

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と
2026年9月の週間運航便数から算出

5. エリア概況（海外）タイ・マレーシア

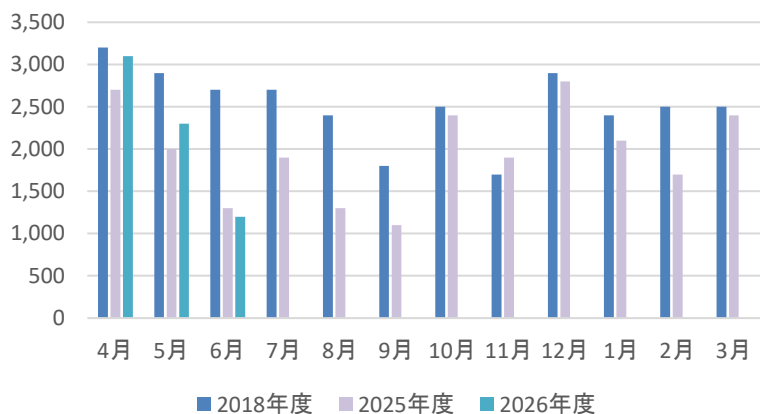


タイ

訪日概況：8月の訪日客数は、32,200人（前年同月比9.3%減）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、昨年は特別休日による4連休があったことに加え、航空便の減便や訪中旅行の継続的な人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

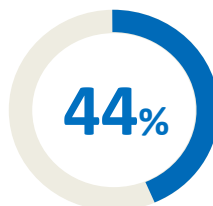
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

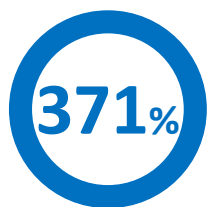
訪沖概況：2026年6月は対前年同月比92%、100人減となる**1,200人**の訪沖者数となった

観光客数回復率

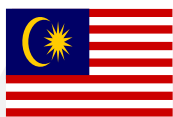


*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2026年9月の週間運航便数から算出

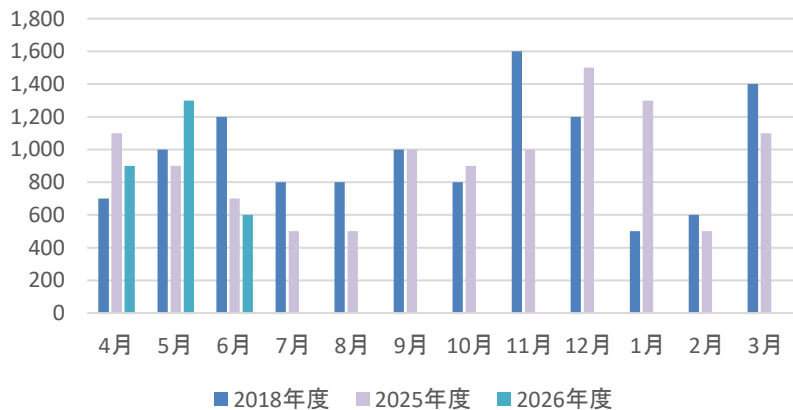


マレーシア

訪日概況：8月の訪日客数は、26,000人（前年同月比23.0%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、訪中旅行の継続的な人気の影響等があるものの、スクールホリデーや祝日、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比86%、100人減となる**600人**の訪沖者数となった

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月は就航がなく、運休のため2026年9月の週間運航便数は無しとしています

5. エリア概況（海外）イギリス・フランス

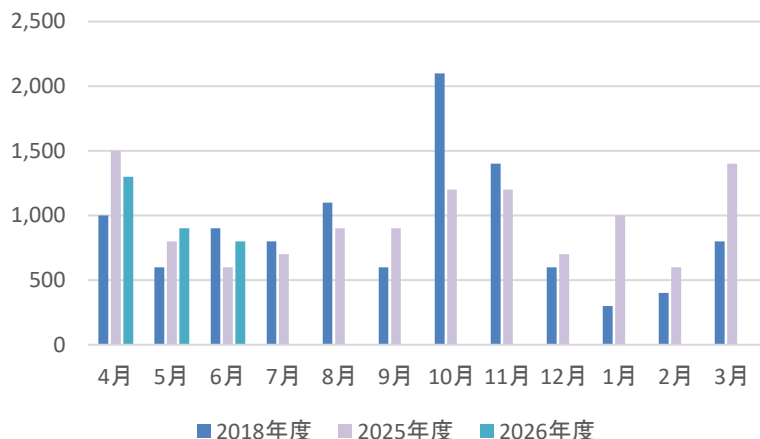


イギリス(本国)

訪日概況：8月の訪日客数は、36,600人（前年同月比 0.2%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、夏場は訪日需要が落ち着く時期であることから、訪日外客数は前年同月並みとなった。

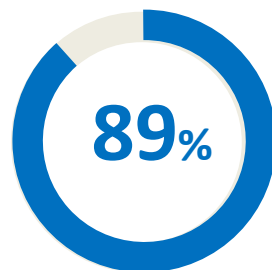
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比133%、200人増となる**800人**の訪沖者数となった。

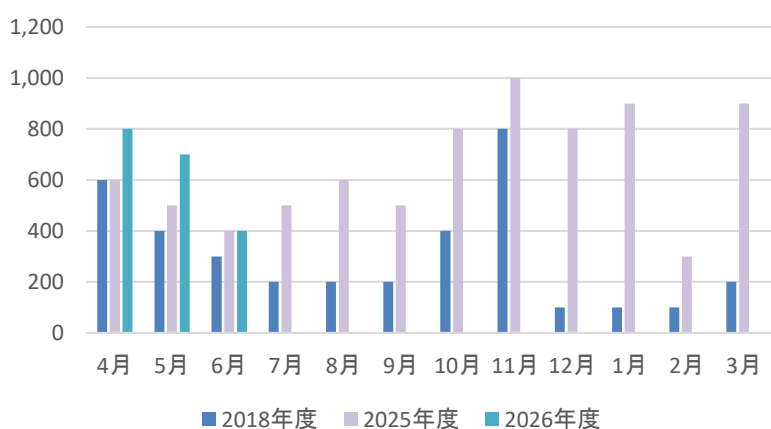


フランス

訪日概況：8月の訪日客数は、40,300人（前年同月比 8.4%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

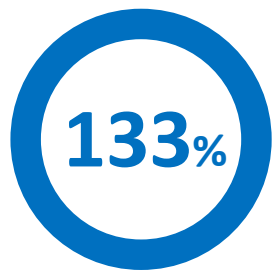
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比100%、**400人**の訪沖者数となった。

5. エリア概況（海外）オーストラリア・アメリカ

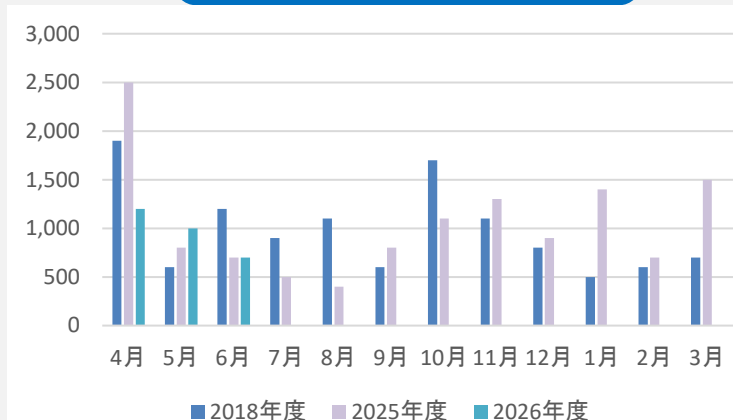


オーストラリア

訪日概況：8月の訪日客数は、38,200人（前年同月比 7.4%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、現地物価上昇等による海外旅行の抑制の動きの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

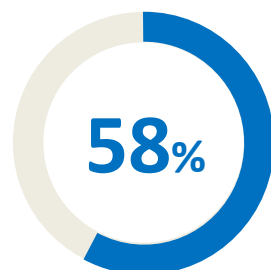
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比100%、**700人**の訪沖者数となった。

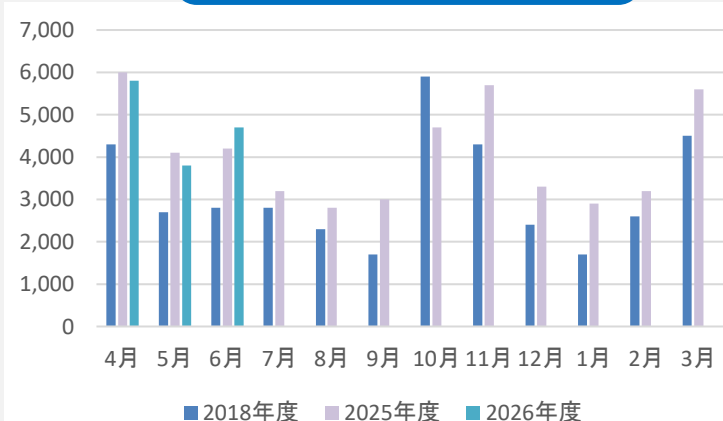


アメリカ

訪日概況：8月の訪日客数は、197,400人（前年同月比1.5%増）であった。8月は訪日需要が落ち着く時期であるなか、継続する訪日旅行人気や、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

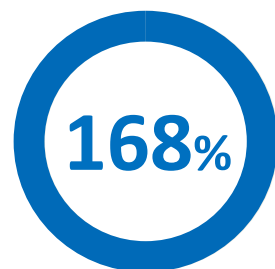
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比112%、500人増となる**4,700人**の訪沖者数となった。

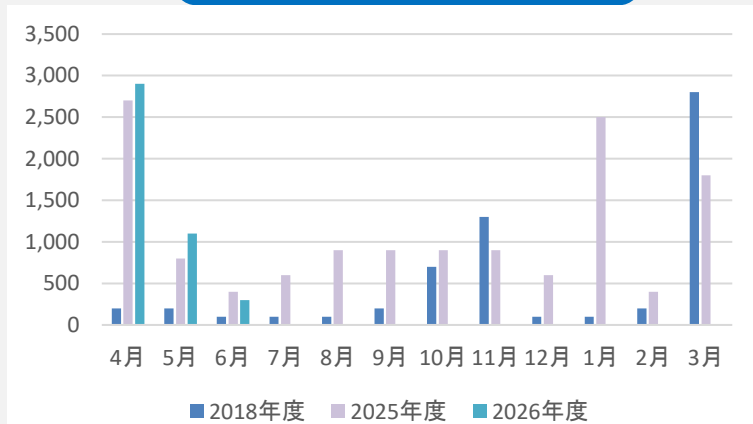


ドイツ

訪日概況：8月の訪日客数は、33,700人（前年同月比 5.5%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、一部の州において昨年より早く8月中旬までにスクールホリデーが終了したことの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月と2026年6月の比較
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比75%、100人減となる**300人**の訪沖者数となった。

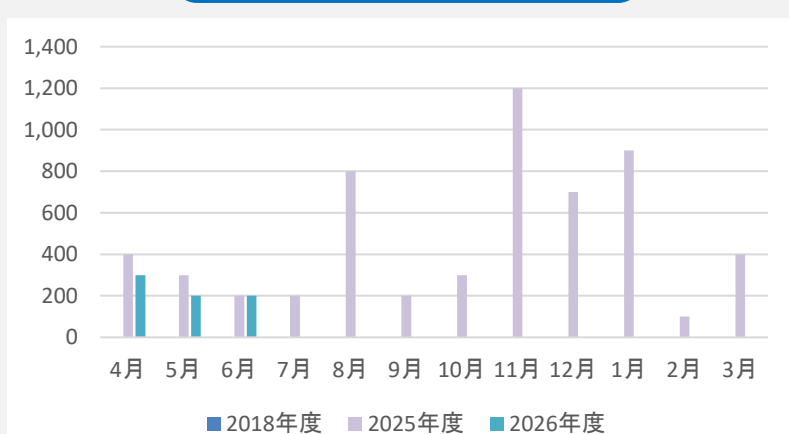


イタリア

訪日概況：8月の訪日客数は、47,300人（前年同月比 15.1%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーやバカンスシーズンの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2026年8月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率



*観光客数回復率は2018年6月は入域観光客数データがないため2026年6月からの増加数を記載しております。
出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2026年6月は対前年同月比100%、**200人**の訪沖者数となった。

国際線運航便数まとめ（那覇・下地・石垣 到着便）

(2026年9月末現在)

到着地	那覇														下地				石垣				全路線 計	就航 会社 数	便数回復 率
出発地	台北	台中	高雄	台南	北京	上海	福州	仁川	釜山	清州	香港	シンガ ポール	バンコ ク	クアラル ンプール	台北	台中	仁川	釜山	台北	仁川	香港	高雄			
便数	77	23	16	2	0	4	0	42	11	7	41	4	26	0	3	5	7	2	4	7	4	2			
	287	22	112.1%																						

回復率は2019年7月の週間便数(256)を100として算出
最新のスケジュール・運航状況は航空各社のHP等ご確認下さい。

那覇空港 沖縄県国際線運航状況

運航路線				種別	便名		運航曜日										備考	運航時間	
					(着・発)		便数/週	月	火	水	木	金	土	日	到着	出発			
台湾	台北		チャイナエアライン	FSC	CI	120/121	7	●	●	●	●	●	●	●		10:45	11:55		
				CI	122/123	7	●	●	●	●	●	●	●		19:45	20:55			
			スターラックス航空	FSC	JX	870/871	7	●	●	●	●	●	●	●		14:40	15:50		
				IT	230/231	7	●	●	●	●	●	●	●	●		9:20	10:10		
			タイガーエア台湾	LCC	IT	232/233	7	●	●	●	●	●	●	●		20:50	21:40		
				BR	112/113	7	●	●	●	●	●	●	●	●		9:15	10:15		
			エバー航空	FSC	BR	186/185	7	●	●	●	●	●	●	●		18:55	19:55		
				MM	922/921	7	●	●	●	●	●	●	●	●		12:20	8:10		
		Peach Aviation	LCC	MM	924/927	7	●	●	●	●	●	●	●		17:35	13:15			
			MM	930/929	7	●	●	●	●	●	●	●	●		20:50	16:45			
		JTA	FSC	NU	302/301	7	●	●	●	●	●	●	●		12:35	8:25			
			FSC	JX	302/303	7	●	●	●	●	●	●	●	●		15:45	16:45		
	台中		スターラックス航空	FSC	JX	312/313	7	●	●	●	●	●	●	●		19:10	20:10		
				LCC	IT	792/793	2	●								9:40	19:30		
			タイガーエア台湾	FSC	CI	310/311	7	●	●	●	●	●	●	●	7/21-10/24	14:10	10:40		
				LCC	IT	288/289	7	●	●	●	●	●	●	●		13:00	14:00		
		タイガーエア台湾	LCC	IT	728/729	2	●	●	●	●	●	●	●	(那覇発は月・金)	18:10	10:30			
			FSC	CI	132/133	7	●	●	●	●	●	●	●		18:45	19:45			
		チャイナエアライン	FSC	CI	132/133	7	●	●	●	●	●	●	●		18:45	19:45			
			LCC	IT	796/797	2	●				●			●	チャーター便	17:50	13:25		
台南		タイガーエア台湾	LCC	IT	796/797	2	●				●			●	チャーター便	17:50	13:25		
中国	上海		春秋航空	LCC	9C	6245/6246	2		●				●			14:00	15:00		
				FSC	MU	2085/2086	2	●				●					13:30	14:30	
韓国	仁川		アシアナ航空	FSC	OZ	172/171	7	●	●	●	●	●	●	●		17:15	18:15		
				FSC	KE	2147/2148	7	●	●	●	●	●	●	●		11:50	12:50		
			トリニティ航空	LCC	TW	281/282	7	●	●	●	●	●	●	●		13:35	14:35		
				LCC	7C	1801/1802	7	●	●	●	●	●	●	●		15:45	16:45		
			イースター航空	LCC	ZE	631/632	7	●	●	●	●	●	●	●		14:00	15:00		
				LCC	LJ	341/342	7	●	●	●	●	●	●	●		12:05	13:15		
		ジンエアー	LCC	LJ	371/372	7	●	●	●	●	●	●	●		10:05	11:05			
			LCC	ZE	963/964	4		●		●		●		●	曜日によって時間が異なります。詳細はエアラインサイトへ	11:00	12:00		
済州		エアロK	LCC	RF	394/393	7	●	●	●	●	●	●	●	曜日によって時間が異なります。詳細はエアラインサイトへ	9:05	9:50			
香港	香港		香港エクスプレス	LCC	UO	842/843	7	●	●	●	●	●	●	●		10:40	11:35		
				UO	844/845	7	●	●	●	●	●	●	●	●		18:05	18:50		
				UO	824/825	7	●	●	●	●	●	●	●	●		19:30	20:25		
			香港航空	FSC	HX	658/659	7	●	●	●	●	●	●	●		15:10	16:10		
				FSC	HX	676/679	6	●	●	●	●	●	●	●		12:55	13:55		
	グレートバיעアラインズ	LCC	HB	336/337	7	●	●	●	●	●	●	●	2026.7/11~10/24 時間の詳細は航空会社サイトへ	曜日によって変動	曜日によって変動				
シンガポール	シンガポール		スクート	LCC	TR	834/835	4	●		●	●		●		8:25	9:30			
タイ	バンコク (ドンムアン)		タイ・エアアジア	LCC	FD	240/241	4		●		●		●			15:05	16:05		
				FD	230/231	7	●	●	●	●	●	●	●		台北経由	15:55	16:55		
			タイ・ライオン・エア	LCC	SL	390/391	4		●		●		●	●		高雄経由	11:00	12:00	
				LCC	SL	380/381	3	●		●		●				台北経由	11:15	12:00	
		タイ・ライオン・エア	LCC	SL	382/383	1								●	台北経由	18:00	19:25		
バンコク (スワンナプーム)			タイ・ベトジェット・エア	LCC	VZ	568/569	7	●	●	●	●	●	●		台北経由	17:20	18:20		

253 36 37 34 38 34 36 38

下地島空港

運航路線				種別	便名		運航曜日										備考	運航時間	
							便数/週	月	火	水	木	金	土	日	到着	出発			
台湾	台北		スターラックス	FSC JX	890/891	3	●		●				●	8/1-9/30	13:00	14:00			
	台中		スターラックス	FSC JX	308/309	5	●		●		●	●	●	8/22-9/26	10:50	11:50			
韓国	仁川		ジンエアー	LCC LJ	357/358	7	●	●	●	●	●	●	●		11:00	12:00			
	釜山		ジンエアー	LCC LJ	363/364	2					●		●	2026.4/2～10/24	17:00	18:00			

17 1 1 1 2 1 1 2

石垣空港

運航路線				種別	便名		運航曜日										備考	運航時間	
							便数/週	月	火	水	木	金	土	日	到着	出発			
台湾	台北		タイガーエア	LCC IT	736/737	4		●	●		●	●	●	2026.6.2~10.24	8:35	9:25			
台湾	高雄		タイガーエア	LCC IT	762/763	2			●				●	2026.9.2~10.21 定期チャーター	10:10	11:00			
韓国	仁川		ジンエアー	LCC LJ	361/362	7	●	●	●	●	●	●			12:00	13:00			
香港	香港		香港エクスプレス	LCC UO	858/879	4		●		●		●	●		10:40	11:30			

17 1 2 1 2 1 2 2

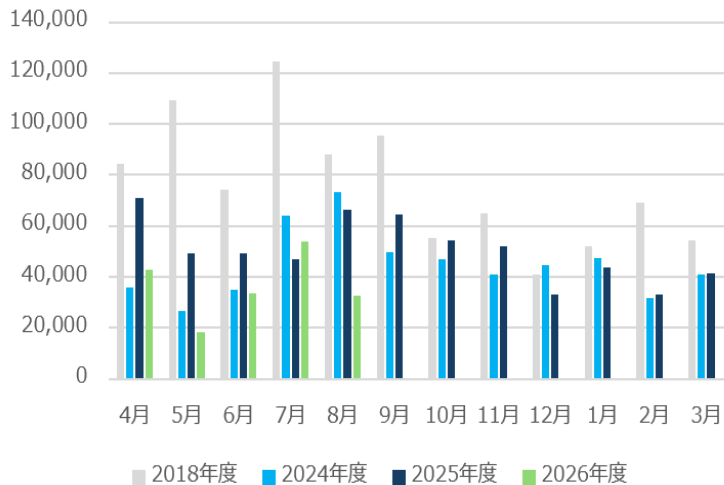
クルーズ

クルーズ市場概況

2026年8月の海路からの外国人入域客数（乗務員を除く）は、昨今の国交の状況や複数の台風襲来などの影響もあり32,800人となり、前月（令和8年7月）と比べ2万人以上減少したほか、昨年の同月と比較しても3万人以上減少した。

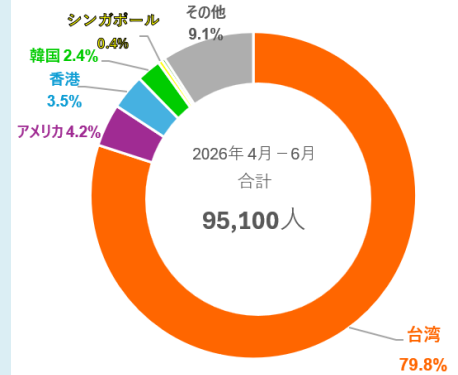
また、2026年6月の国籍別観光客数においては、中国本土に続き香港からの入域者数も0となった。一方で、台湾市場においては前月の2倍以上の入域があり、韓国市場も前月を超えるなど好調に推移しているほか、昨今は米国からの入域数も安定的に増えてきているため状況を注視したい。今後11月からはフライ&クルーズも本格的に開始されるため、那覇港を中心に県内寄港地の盛り上げを期待するとともに、前後泊が見込まれる同クルーズの消費も促進していきたい。

クルーズ（外国客、海路） | 入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

国籍内訳



*外国人入域観光客数（海路）*乗務員除く

2018年度(ピーク時)の同期と比較

台湾	韓国	中国	香港
75%	74%	0%	29%

X（旧Twitter）にてクルーズ船の寄港情報を事前に発信

OCVBのクルーズ船公式アカウント。沖縄に寄港するクルーズ船の寄港情報を事前に地域の住民・事業者の皆様向けに発信します。クルーズ船寄港時のタクシー配車、店頭での販売強化など皆様のお役に立てば幸いです。以下のアカウント名より検索してフォローをお願いします。

アカウント名：【公式】沖縄クルーズ船寄港情報
プロフィール URL：
<https://twitter.com/OkinawaCruise>



クルーズ船寄港情報

那覇港：<https://nahaport.jp/users/kyakusen/>

石垣港：<https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/soshiki/kowan/kuruzusen/370.html>

平良港：<https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/shityo/kensetsu/kouwan/>

本部港：<https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/kowankuko/1013146/1022459/1022074.html>

中城湾港：<https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/kowankuko/1013146/1022455/1013162.html>



国内向けプロモーションについて

国内事業部

国内プロモーション課

■おきなわ応援ポケモン「ガーディ」×離島ステッカーを沖縄本島周辺15離島で配布しています

おきなわ応援ポケモン「ガーディ」と沖縄本島周辺離島の景勝地や特産品等を組み合わせたデザインのステッカー配布を沖縄本島周辺15離島すべて（計13デザイン）で、令和8年10月1日より開始いたしました。ガーディと各離島の特性を掛け合わせたステッカーとすることで、地域の魅力を発信するとともに、離島周遊やこれまで離島を訪れていなかった層の訪問につなげます。昨年度は沖縄本島周辺の5離島にて実施し、多くの方にご来島いただき好評だったため、今年度については離島数を増やし、沖縄本島周辺の15離島すべてで実施いたします。

本施策を通じて、ポケモンをきっかけに多くの方に本島周辺15離島の魅力を知っていただき、沖縄本島や他の離島から「もう一島」へ周遊いただくことで、滞在日数の延伸につながるものと期待しております。



■おきなわ応援ポケモン「ガーディ」×離島ステッカー 概要■

【配布期間】 令和8年10月1日～令和9年2月末まで（予定）

【配布離島（沖縄本島周辺15離島・13デザイン）】

- | | | | | |
|-----------|----------|----------|--------------|------|
| ・伊平屋島、野甫島 | ・伊是名島 | ・伊江島 | ・水納島（初） | ・津堅島 |
| ・久高島（初） | ・渡嘉敷島（初） | ・座間味島（初） | ・阿嘉島、慶留間島（初） | |
| ・渡名喜島 | ・粟国島（初） | ・北大東島（初） | ・南大東島（初） | |

※橋でつながっている伊平屋島と野甫島、阿嘉島と慶留間島は2離島で1デザインとして制作

※（初）ではない6離島（5デザイン）については、昨年度より実施

【詳細】 https://ritohaku.okinawastory.jp/15islands/pokemon_sticker_campaign/

【各離島のステッカーデザイン】



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

沖縄県・OCVB

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

お問い合わせ先：国内プロモーション課（担当）東・橋本・本郷

TEL：098-859-6125

E-mail：ritohaku@ocvb.or.jp

●ユナイテッド航空、サンフランシスコー那覇線を新規就航!!

ユナイテッド航空は、2027年3月27日からサンフランシスコー那覇線を開設します。沖縄と米国本土を結ぶ唯一の定期直行便で、1972年の本土復帰後では初めての路線です。訪沖旅行需要の更なる拡大が期待されます。

OCVBを訪れたユナイテッド航空 アジア・ミクロネシア 営業担当 支社長 桐山 謙一 氏は「沖縄への運航を開始できることを大変うれしく思います。私たちの目標は、米国から沖縄へプレミアム・レジャー旅行を楽しむお客様をお迎えするとともに、当社が誇る広範なグローバルネットワークを通じて、沖縄の皆様が米国やその先へより快適に旅行できるようにすることです。沖縄とサンフランシスコを結ぶ週3往復の定期便を運航できることを楽しみにしています。」と語り、OCVBとユナイテッド航空は新路線のプロモーションを可能な限り共同で行っていく方針を確認しました。



運航概要

就航日：2027年3月27日（那覇発は3月28日） 運航：週3 往復
 UA834 火・金・日 那覇発17:50 / サンフランシスコ着12:50
 UA833 月・木・土 サンフランシスコ発10:35 / 那覇着15:50+1
 使用機材：ボーイング777-200ER型機

【本件に関するお問い合わせ先】 海外プロモーション課 欧米豪チーム TEL: [098-859-6127](tel:098-859-6127) Email: okinawatourism@ocvb.or.jp

●VISIT OKINAWA JAPAN 首里城正殿一般公開に向けた情報発信を実施

2019年10月31日の火災により焼失した首里城正殿は、多くの方々の支援と尽力に支えられながら復興が進められてきました。いよいよ**2026年11月23日に正殿内観覧の一般公開**を迎えることから、首里城公園公式サイトでは公開に向けた様々な情報が発信されています。

OCVBが運営する多言語観光情報サイト「VISIT OKINAWA JAPAN」でも、公式サイト情報をベースに、正殿内観覧の予約制に関する案内を英語及び繁体字で発信しております。今後は首里城特集ページの公開を予定しています。首里城の魅力や復興の歩みなどを国内外へ広く発信してまいります。

■ 首里城正殿内観覧の予約について

正殿内観覧には**事前予約（先着順）**が必要です。

【販売スケジュール】

11/23～12/31入場分

- ・第1弾：9月1日(火) 13:00～
- ・第2弾：10月1日(木) 13:00～

1月1日以降入場分

- ・入場予定日の2か月前の1日 13:00～

※正殿内を除く有料エリアは予約不要でご覧いただけます。
 詳しくは首里城公園公式サイトをご確認ください。

VISIT OKINAWA JAPAN | 検索

英語：<https://visitokinawajapan.com/>

繁体字：<https://visitokinawajapan.com/zh-hant/>

【本件に関するお問い合わせ先】 海外プロモーション課 欧米豪チーム TEL: [098-859-6127](tel:098-859-6127) Email: web.sns@ocvb.or.jp

MICE推進課の取り組みについて

●【開催報告】令和8年度沖縄MICEセミナー&商談会in愛知・東京

沖縄県およびOCVBはMICE営業・企画を行う旅行会社およびPCO等を対象に「沖縄MICEセミナー&商談会in愛知・東京」を開催し、各地区からのMICE案件獲得、市場動向の収集およびMICE誘致拡大を図りました。

【日程】《愛知》令和8年9月8日（火）TKPガーデンシティPREMIUM名古屋太閤ホール10A

《東京》令和8年9月10日（木）ベルサール秋葉原 2Fホール

【内容】13:00～13:50 沖縄MICEセミナー（OCVB、出展セラーによるプレゼンテーション）

14:00～商談会（事前マッチングおよびフリー商談）愛知～17:00 東京～18:00

	愛知	東京
出展セラー数	23社	44社
参加バイヤー数	57名	101名
商談件数	172件	405件



▼セミナーでは、OCVBおよび県内事業者から、沖縄におけるMICE開催の現状やMICE開催を支援するメニュー、首里城正殿の復元や「ブルーゾーン」等の新しいトピックスについて説明しました。

OCVBプレゼン資料はこちらから → <https://x.gd/bgG5B>

▼冒頭のセミナー時に6割程度のバイヤーが来場、その後は商談予約に併せて入退場している様子で、最後の時間まで満遍なく会場に人がいる盛況ぶりで、事前マッチングシステムの導入は3回目ということもあり、セラーもシステムに慣れ、バイヤーのプロフィールを参照しながら、自社に合ったバイヤーへリクエストを行い、積極的に商談機会の獲得に動きました。

▼バイヤーからは、「沖縄のMICE関連事業者に一度に会える機会は貴重。」と好評価をいただきました。

▼フリー商談枠も有効に活用され、セラー・バイヤーともに「マッチング予約できなかった相手と商談できた」とのコメントがありました。



●東京/横浜での旅行社訪問から～

セミナー商談会の合間を縫って、東京および横浜で旅行社訪問を行いました。ヒアリング結果を共有しますので、マーケティング活動にご活用ください。

○「グローバル（グローバル+ローカル）」を意識して、空手・琉球文化・地域の食・自然など、**沖縄ならではのものを組み込んでいきたい**

○最近、グッズ制作（企業用の記念品等）の依頼が増えている。**沖縄ならではの製品**があると良い。

○国内外含めた複数の見積もり依頼が増えており、「**どういう価値を提供できるのか**」が**ポイント**になっている

○SDGs/環境保全への関心が高く、**旅行後に地域と企業がどう繋がっていくか、その場限りではなく、その先どう継続していくかを提案することが大切**。ハワイ、オーストラリアでは既にプログラムを保有している。

○沖縄を提案する際によく上がるのが、大規模催事を収容できる会場、屋外施設では雨天対策があるのか等

○グローバル企業はホテルのシングルユース、キャパのある宴会場、リゾートを好む傾向があり、東京、北海道、沖縄をよく提案している。大規模グループは、本島送客が多い。過去に沖縄開催をした企業には「新しい何か」がないと再提案が難しいので、新規施設情報等は適宜共有してほしい

○**ブルーゾーン等、沖縄を差別化・深堀できる材料に関心がある。Why沖縄？ どういった価値を提供できるのか？**

お問い合わせ先：比嘉、奥平

TEL：098-859-6130 E-mail：mice@ocvb.or.jp

●修学旅行の「安全・安心」とこれからの受入れを考える勉強会を開催します！

OCVBでは、沖縄県から「令和8年度教育旅行推進強化事業」を受託し、沖縄修学旅行の誘致・受入体制の強化に取り組んでいます。このたび、本事業の一環として「おきなわ修学旅行関係者向け勉強会」を開催します。本勉強会では、修学旅行の「安全・安心」をテーマに、事故やトラブルを未然に防ぐための安全管理の基本や、万が一の際の対応について分かりやすく解説します。また、沖縄県から「宿泊税」の制度概要や修学旅行に関する取扱いについてもご説明します。修学旅行の安全・安心な受入れに関わる皆さまのご参加をお待ちしております。

■実施概要

主 催：沖縄県、OCVB

開催日時：令和8年10月21日（水）13:00開始（受付：12:45開始）

開催場所：沖縄県庁内講堂（4階）【沖縄県那覇市泉崎1丁目2-2】（県庁舎行政棟）

駐車場について：本庁舎（行政棟）改修工事を行っております。来庁される際は、公共交通機関または近隣の有料駐車場等のご利用をお願いします。

開催内容：3部構成

第1部「事故を未然に防ぐ安全管理」

登壇者（予定）：海上保安庁、沖縄県警等

内 容：海上活動のリスク判断、マル優認証制度について

第2部「修学旅行に必要な安全管理」

登壇者：調整中

内 容：旅行会社の確認事項、学校が求める安全管理

第3部「沖縄県からのお知らせ」

登壇者：沖縄県税務課、観光政策課

内 容：宿泊税の概要、修学旅行に関する取扱い

入場定員：200名（事前予約制）

事前予約：下記の予約フォームよりお申し込みください。（10月19日締切）

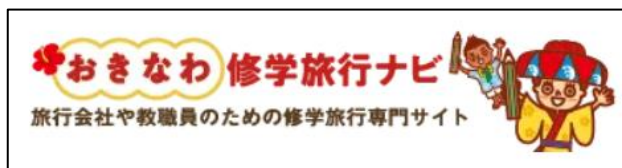
【予約フォーム】



お問い合わせ先：国内事業部 受入推進課
担当者：城間、喜瀬
TEL：098-859-6129 ✉：shuryo@ocvb.or.jp

●沖縄修学旅行を検討する学校・旅行会社向けウェブサイト

OCVBでは、沖縄県から「令和8年度教育旅行推進強化事業」を受託し、「おきなわ修学旅行ナビ」を運営しています。本サイトでは、修学旅行施設や体験学習プログラム、各種支援事業など、沖縄修学旅行に関する最新情報を発信しています。今年度は、より安全・安心な修学旅行の実現に向け、受入実績に加え、法令遵守や安全管理体制等の確認項目を追加しました。県内の修学旅行受入事業者の皆さまにおかれましては、学校・旅行会社への情報発信の場として、ぜひ「おきなわ修学旅行ナビ」へご登録ください。



[【「おきなわ修学旅行ナビ」情報掲載の詳細はこちら】](#)

お問い合わせ先：国内事業部 受入推進課

担当者：城間、喜瀬

TEL：098-859-6129 ☒：shuryo@ocvb.or.jp

「映画・ドラマ・TV番組」タイアップ等に関するアンケート

●沖縄関連の「映画・ドラマ・TV番組等」とのタイアップ・コラボレーションに関するアンケート

沖縄フィルムオフィスでは、県内での映画・ドラマ・TV番組等の撮影支援に加え、沖縄で撮影された作品や沖縄に関連する作品のプロモーション支援にも取り組んでいます。

近年、映画・ドラマ等の配給・宣伝関係者から、県内事業者との「タイアップ」や「コラボレーション」についてご相談いただく機会が増えていることから、沖縄フィルムオフィスでは、映画・ドラマ・TV番組等とのタイアップやコラボレーションに関心のある県内事業者・団体等を把握し、今後、作品に応じた連携のご相談につなげるためのアンケートを実施します。

「ぜひ取り組みたい!」という事業者さまはもちろん、「内容によっては検討したい」「面白そうな企画があれば話を聞いてみたい」という皆さまも、ぜひご回答ください。



回答フォーム

<https://forms.cloud.microsoft/r/96jmxsHxYK>

回答期限：令和8年10月30日（金）

※本アンケートへの回答は、具体的なタイアップ・コラボレーションの実施をお約束するものではありません。

※ご回答いただいた情報は、映画・ドラマ等との連携に関するご相談・ご案内のために利用します。

OKINAWA FILMING
NAVI

検索



<https://filmoffice.ocvb.or.jp/>

お問い合わせ先：

国内事業部 受入推進課

担当者：太田・浅海・下地

TEL：098-859-6129 ☒：filmoffice@ocvb.or.jp

観光業従事者を対象とした従業員満足度調査を実施します

●人材の定着に向けての課題を抽出し、今後の事業計画の参考にいたします！

OCVB観光人材育成センターでは、沖縄県より観光人材育成・確保促進事業を受託しており、「観光業従事者を対象とした従業員満足度調査」を今年度も実施いたします。

観光業において人材不足や若年層の早期離職が課題となっている一方で、長年勤務している方や、今後も観光業で働きたいという方が多くいらっしゃいます。観光業で働く従業員の方々の仕事に対する満足度を調査し、人材不足解消に向けた今後の事業計画の参考にすることを目的に実施する調査です。つきましては、調査の周知・回答のご協力を頂きますと幸いです。

■概要

1. 調査対象：沖縄県内の観光関連業従事者（経営者・役員・理事等を除く）
宿泊業、観光施設、旅行業、飲食業、小売業、バス関連業、レンタカー、タクシー、航空・空港関連業、ブライダル業、観光協会、マリン・レジャー、イベント 等
2. 調査期間：令和8年11月30日（月）回答締切
3. 回答方法：[こちら](#)のページからご回答ください
(QRコードからも回答できます)



※完全匿名で、個人名や会社名が特定されることはありません。

※調査の結果は公表し沖縄県の施策立案等に活用します。

※ご回答いただいた方の中から抽選で60名様に1,000円分のギフト券をプレゼントいたします。

QRコードを掲載したチラシをダウンロードできます。

従業員の方が閲覧しやすいバックヤード等に掲示いただくなど、周知へのご協力をお願いします。

令和8年度 観光人材育成・確保促進事業

沖縄の観光産業を支えるみなさまへ

従業員向け満足度調査 ご協力のお願い

観光業界で働く「理由」や「やりがい」「働きやすさ」につなげていることなどを測る調査です
みなさまの声を聞かせください！

回答時間 5分程度

回答期限 2026年11月 月末

対象 観光業従事者

宿泊業、観光施設、旅行業、飲食業、小売業、バス関連業、レンタカー、タクシー、航空・空港関連業、ブライダル業、観光協会、マリン・レジャー、イベント 等

- ・完全匿名で企業や個人が特定されることはありません
- ・調査の結果は公表し沖縄県の施策立案等に活用します

回答はこちら



回答者の中から抽選で
60名様に1000円分の
ギフトカードを
プレゼントいたします！



▼チラシデータのダウンロードはこちら
<https://www.ocvb.or.jp/topics/4895>

(参考)

▼令和7年度の結果はこちら
<https://www.ocvb.or.jp/topics/4727>

▼調査結果を受けての専門家による解説コラムはこちら
<https://okinawa-hagunchu.jp/news/2372/>

お問い合わせ先：

国内事業部 受入推進課 観光人材育成センター
TEL：098-859-6129 ②：ikusei@ocvb.or.jp



■OCVB東京事務所WEBサイトをご活用ください！

OCVB東京事務所WEBページでは、首都圏で開催する沖縄イベントスケジュールや事業者さま向け貸出品情報も満載！

イベントスケジュールは随時更新しています。SNSも運用しておりますのでぜひご活用ください。

首都圏の沖縄
イベント情報事業者様対象
沖縄関連
装飾品貸出し沖縄観光サイト
関連リンク東京事務所
について

Webサイト

SNS新企画！沖縄料理店やアンテナショップ等
首都圏の沖縄スポットを紹介していきます！👉

SNSも
やってるよ♪

【OCVB東京事務所の公式SNSサイト】

首都圏で沖縄を楽しむための情報はこのアカウント！
イベント・フェア情報をいち早くお届け🌸
いいね＆フォローで最新情報をチェックしよう



X



Facebook

■首都圏での沖縄関連イベント情報（10月～11月）



- ・10/4(日) 川崎市×那覇市 友好都市提携30周年記念イベント「ちゃんぷるーまつり」
- ・10/10(土)～10/11(日) 中野チャンプルーフェスタ2026
- ・10/18(日) 琉風-ryukaji-
- ・10/31(土)～11/1(日) 第11回 鶴見ウチナー祭 ★OCVB出展
- ・11/8(日) 第35回 アシバ祭
- ・11/15(日) 東京沖縄県人会 創立70周年記念 沖縄芸能フェスティバル2026

※その他イベント情報はOCVB東京事務所WEBページよりご確認ください。



■東京事務所「おきなわ旅セミナー」及び「観光PRコーナー」上半期実施報告

当事務所観光案内スペースを活用して首都圏在住の一般のお客様に向けた観光PRを行うことが可能です。
旅セミナーの実施や観光PRコーナーの活用について相談等ございましたらお気軽にご連絡ください♪

※内容によってはお受けできない場合もございます。予めご了承ください。

『おきなわ旅セミナー』一般向けセミナー

×

『観光PRコーナー』観光案内プロモーション

地域の魅力を直接伝えることができます。(無料)

【対象】一般(定員8名ほど)

【時間】1時間程度

【内容】①基本情報②観光情報③モデルコース等

みなさまの地域PRにご活用いただけます(無料)

【期間】2週間～1ヶ月程度(目安)

【内容】①動画放映②パネル展示③内容にあった装飾等

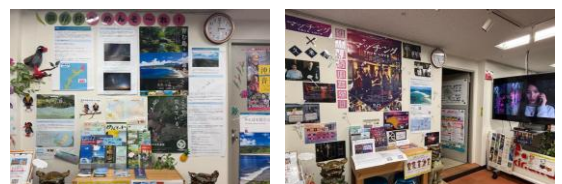
2026年度開催実績

- 6月 バスで旅する沖縄編 講師：バスマップ沖縄 谷田貝哲 様
- 7月 名護市編 講師：名護市、名護市観光協会、名護さくらの女王
- 8月 国頭村編 講師：国頭村観光協会



2026年度掲出実績

- 4月 沖縄本島北部エリア
- 5月 沖縄本島中部エリア
- 6月 慰霊の日
- 7月 名護市／世界自然遺産＆国頭村
- 9月 映画「マッチングTRUE LOVE」＆久米島



※写真はイメージです。
※情報は変更になることがあります。

お問い合わせ先：東京事務所 (担当)大嶋・土屋・青木 TEL：03-5220-5311 E-mail：tokyo@ocvb.or.jp



（1）県内在住者限定割引でブセナ海中公園を満喫!!

ブセナ海中公園は部瀬名岬内にあり、稀少なサンゴや色鮮やかな魚が豊富に生息しているため、沖縄海岸国定公園の海域公園地区に指定されています。

沖縄本島で唯一の海中展望塔は、岬から約170m先の沖合にあり、展望塔にかかる栈橋では、海の上を歩いている気分を楽しめます。海中展望塔内の螺旋階段を下りると、水深4～5mの海の世界を24面のガラスの窓から覗くことができます。日によって現れる魚が異なるので、自然の海を観察できるのがポイントです。クジラ型のグラスボートは、船底がガラス張りになっており、覗き込むようにして海中の世界を体験することができます。サンゴ礁や魚の見えるポイントで、ガイドの説明を聞きながら海中散策を楽しめます。

県内在住者割引を実施しておりますので、ご家族やご友人と一緒にブセナ海中公園をぜひご利用ください。



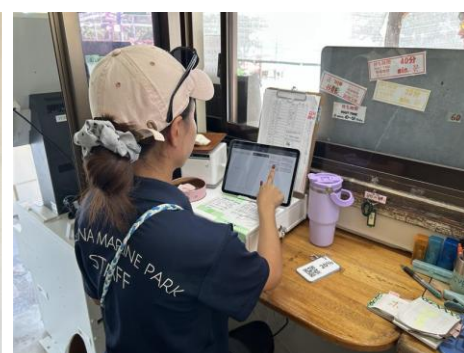
海中展望塔・グラスボート利用料金表

		通常料金	県内在住者 限定料金
海中展望塔	大人	1,050円	840円
	小人	530円	420円
グラスボート	大人	1,560円	1,250円
	小人	780円	620円
セット (海中展望塔・グラスボート)	大人	2,100円	1,700円
	小人	1,050円	840円

※県内在住を証明できる身分証をチケット購入時にご提示ください。

（2）ブセナ海中公園でのDX推進の取り組みについて

ブセナ海中公園では、チケット販売機の刷新に加え、ビーチハウス（チケット販売所）における売上管理クラウドシステムを導入しました。これにより、お客様の利便性向上を図るとともに、スタッフの業務負担軽減や業務効率化につなげることができました。今後も引き続き、お客様のさらなる満足度向上と業務の効率化に向けた取り組みを推進してまいります。



【お客様の利便性向上】

- ・視認性向上によるチケット購入時間短縮
- ・チケット販売機の利用時間延長

【スタッフの業務負担軽減】

- ・売上のクラウド管理により入力作業の軽減
- ・現金の手計数作業の軽減

旧海軍司令部壕は、第二次世界大戦の末期、海軍が小祿飛行場（現在的那覇空港）を守るために造った軍事拠点であり、那覇市内、空港からも近い平和学習の場です。海軍壕公園は、東シナ海、那覇市街、首里城が展望できる高台にあります。琉球王国時代には、「火番森（ヒバンムイ）」と呼ばれ、中国や薩摩等からの来航を首里城に伝えるために「のろし」を上げる通信拠点でした。現在は、市民の憩いの広場として、また恒久平和の祈りの場所として整備され、多くの市民に親しまれています。

●参観料を改定します（2027年1月1日より）

旧海軍司令部壕では、施設の維持管理と学習環境の充実を継続していくため、2027年1月1日（金）より参観料を改定させていただくこととなりました。

新料金は下記のとおりです。長らく据え置いてまいりましたが、今後も安全で快適な平和学習の場を守り続けるための改定であることをご理解いただけますと幸いです。今回の改定を機に、これまで以上に施設の安全性や展示・学習環境の充実を図るとともに、沖縄戦の歴史と平和の大切さをより深く感じ、学んでいただける施設を目指してまいります。

これからも、訪れる皆さまにとって「戦争と平和について考えるきっかけとなる場所」であり続けられるよう、施設の適切な維持管理とサービスの向上に努めてまいります。

皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



平和を未来へつなぐために

新参観料のご案内

— これからも、学びの場を大切にしていきます —

2027年1月1日（金）より

区分	新料金	現行料金
大人（個人） 高校生以上	800 円	600 円
小人（個人） 小・中学生	400 円	300 円
団体（大人） 20 名以上	600 円	400 円
団体（小人） 20 名以上	300 円	200 円

旧海軍司令部壕

— 皆さまのご理解とご協力をお願いいたします —

●自主企画「デジタルクイズラリー」を開催しました



旧海軍司令部壕では、9月19日（土）から23日（水・祝）までの5日間、来館者の皆さまを対象に「デジタルクイズラリー」を実施しました。

受付に掲示したポスターやチラシの二次元バーコードをスマートフォンで読み取ることで、どなたでも気軽にクイズに参加できる形式としました。参加者の皆さまには、実際に壕内を見学しながら、沖縄戦や平和に関するクイズに挑戦していただきました。展示や壕内の様子を手がかりに答えを探すことで、より深く歴史を学び、平和について考えるきっかけとなるイベントとなりました。

ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

お問い合わせ先：旧海軍司令部壕事業所

営業時間：9：00～17：00（最終入館16：30）年中無休

TEL：098-850-4055 E-mail：kaigungo@ocvb.or.jp

SNSのフォローも
よろしくお願いします！



沖縄コンベンションセンター自主事業 イマーシブミュージカル「OVERCOME」

OVERCOME

オーバーカム・イマーシブ

—— 鳳凰の伝説 ——

大人も子供も楽しめる！ 沖縄初の体感型ミュージカル

OVERCOME

オーバーカム・イマーシブ

リズム役
工藤鈴之助
藤田ひまわり

ダッシュ役
濱里 珀琉
スターダスト
プロジェクト

ピコ役
仲本 美智
スタジオパフォ

鳳凰の伝説

STORY

11歳のリズム、ピコ、ダッシュは、学校帰りに不思議な少女(ツバメ)に出会い、カジフチ島へ誘われる。一方、マグマ島に封印されたマジムンは、悪の

エネルギーを爆発させ、地震と津波を起こそうとしている。

三人は鳳凰伝説の謎を解いて呼び覚まし、良い風のパワーでマジムンを抑え、地震と津波を回避することができるのか？！

沖縄発ミュージカル「OVERCOME」第5弾！

大人も子供も楽しめる 沖縄初の体感型ミュージカル

没入型 **イマーシブ** 冒険×ファンタジー

2026年12月27日(日) 第1回公演 13時/開場12時
第2回公演 18時/開場17時

沖縄コンベンションセンター劇場棟にて開演！

イマーシブミュージカル（Immersive Musical）とは、観客が“物語の世界に入り込み”、登場人物の一員として参加できる体験型のミュージカルです。客席とステージの境界がなく、会場全体が舞台となることで、まるで映画や物語の中に迷い込んだような感覚を味わえます。

毎年好評の沖縄発ミュージカル「OVERCOME」、第5弾となる今回のテーマは‘イマーシブ’、鑑賞中に発生する12のエリアで繰り広げられるストーリーを自分で選び、追いかけて、目にして、全員で物語の完結を目指します。高い実力を持つ俳優陣と、バンド生演奏で繰り広げられる、迫力ある1日だけのミュージカルのテーマパーク。

子供も大人も楽しめるストーリーとなっていますので、ぜひ劇場でお楽しみください！

◆催事名称：OVERCOME イマーシブ -鳳凰の伝説-

◆主催：沖縄コンベンションセンター

◆共催：株式会社N3クリエイト

◆製作：スタジオパフォ

◆開催日時：2026年12月27日(日)

第1回公演13:00~/第2回公演18:00~

◆会場：沖縄コンベンションセンター劇場

◆チケット：こども（小学生以下）2,000円

大人4,000円

応援チケット10,000円

※ お問い合わせはこちらから →



【STORY】

11歳のリズム、ピコ、ダッシュは、学校帰りに偶然不思議な少女(ツバメ)に出会い、カジフチ島に案内される。一方、マグマ島に封印され、怒りに悶え続けるマジムンは、これまで蓄えてきた世界中の悪のエネルギーを爆発させ、大きな地震と津波を起こそうとしている。三人組は鳳凰伝説の謎を解き明かし、て鳳凰を呼び起こし、良い風のパワーでマジムンを抑え、地震と津波を回避することができるのか？！

【お問い合わせ先】

沖縄コンベンションセンター（OCC）受付時間 09:00~17:00

TEL：098-898-3000 FAX：098-898-2202

公式HP：<http://www.oki-conven.jp/> メール：info@oki-conven.jp



沖縄コンベンションセンター
Okinawa Convention Center

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1	令和 8 年度奨学金代理返還支援事業	県内中小企業の人材確保・定着を支援するため、企業が従業員に対して行う奨学金代理返還支援に対し、企業が負担する経費の一部を補助する。 【対象企業】 1.沖縄県内に本社のある中小企業 2.従業員に対する奨学金返還支援制度を有していること ※その他条件についてはHPをご覧ください。 【対象期間】 令和8年4月～令和9年3月 【申請期間】 令和8年4月～令和9年2月26日（申請日の属する月以降に行った給付が補助対象）	全事業者 ※沖縄県内に本社のある中小企業	https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/keizai/1009879/1010143/1010156.html	
2	令和 8 年度外国人材受入支援事業	外国人材を受け入れたい企業を対象に、①相談窓口の設置、②セミナー、③マッチングイベントを実施する。 【①相談窓口】 外国人雇用に関する悩み、企業の課題整理、解決策のアドバイス、また、必要に応じて行政書士等の専門家を派遣し、対面相談による複数回の伴走支援、企業の魅力発信を目的としたインターンシッププログラムの作成支援等を実施。 【②セミナーの開催】 在留資格の制度概要、外国人材採用のポイントや流れ等について、企業、外国人留学生、県内の外国人労働者向けにセミナーを実施。 【③マッチングイベント】 県内の大学・専門学校・日本語学校等の留学生が県内企業とマッチングできるよう、合同企業説明会（マッチングイベント）を開催。 ※詳しくは事業HPをご覧ください。	全事業者	https://www.yuiyui-gaikokujinzai.com/	
3	令和 8 年度沖縄県所得向上応援企業支援事業	稼いだ企業所得を従業員に適切に分配し、給与向上や正規雇用化に取り組む企業を認証する制度。これまで183社を認証。 【対象条件】 沖縄県内での事業実績が1年以上ある法人又は個人事業者 【認証基準】 ①給与支給総額の伸び率、②給与平均額、③時給増加額、④財務情報の開示、⑤正規雇用、男女雇用比率の開示 【インセンティブ】 ①認証企業の広報PR（うまんちゅ広場やHP、認証式等） ②奨学金返還支援事業の補助額拡充 ③補助事業採択審査及び業務委託企画選定審査における加点点 ④公庫金利優遇 ⑤認証企業が集まる交流会への参加 等 【申請期間】 通年	全事業者	https://www.shotokukoj.o.okinawa/	商工労働部 雇用政策課 Tel. 098-866-2324
	令和 8 年度UIIターン就職・転職・採用活動交通費支援事業（個人向け：ちゅらターン交通費補助金、企業向け：かりゆしビズターン交通費補助金）	県外在住者の県内就職を促進するため、県内での就職・転職活動に係る交通費等の一部を補助する。 また、県内企業等が負担した県外在住応募者の採用活動に係る交通費等の一部を補助する。 【対象者】45歳未満の県外在住者、又は、県内企業等 【対象活動】①企業説明会、②インターンシップ、③採用面接、④移転 【対象経費】1.交通費 2.宿泊費 3.移転費 【補助額】対象経費×1/2 （個人：上限5万円/回、年度内3回まで申請可） （企業：採用人数1人以下上限15万円 採用人数2人以上採用人数×15万円） 【申請方法】「りっか沖縄」サイト内申請フォームより申請 【申請期間】個人：活動の翌月10日（3月のみ3/31）までに申請 企業：年3回申請期限あり（7/31、11/30、3/31） ※UIIターン就職相談マッチングサイト「りっか沖縄」への登録必須	公務員を除くすべての業種	https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/koyorodo/1012003/1012013/1012016.html	

賛助会員様（公開可会員様総数：583）（順不同・敬称略）2026年10月2日現在

日頃から沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

◇市町村(会員様数:40)

粟国村
伊江村
石垣市
伊是名村
糸満市
伊平屋村
浦添市
うるま市
沖縄県
恩納村
嘉手納町
北大東村
北中城村
宜野座村
宜野湾市
金武町
国頭村
久米島町
座間味村
竹富町
北谷町
渡嘉敷村
中城村
今帰仁村
那覇市
西原町
南大東村
与那原町
読谷村
八重瀬町
豊見城市
名護市
南城市
本部町
多良間村
東村
渡名喜村
与那国町
南風原町
大宜味村

◇観光協会等(会員様数:35)

一般社団法人石垣市観光交流協会
一般社団法人糸満市観光協会
一般社団法人浦添市観光協会
一般社団法人うるま市観光物産協会
NPO法人おおぎまると観光協会
一般社団法人沖縄市観光物産振興協会
一般社団法人久米島町観光協会
一般社団法人北谷町観光協会
一般社団法人豊見城市観光協会
公益財団法人名護市観光協会
NPO法人東村観光推進協議会
一般社団法人南大東村観光協会
与那国町観光協会
一般社団法人ヨロシ島観光協会
一般社団法人恩納村観光協会
一般社団法人座間味村観光協会
一般社団法人南風原町観光協会
一般社団法人宜野座村観光協会
一般社団法人今帰仁村観光協会
一般社団法人那覇市観光協会
一般社団法人宮古島観光協会
一般社団法人本部町観光協会
一般社団法人読谷村観光協会
一般社団法人金武町観光協会
一般社団法人いげな島観光協会

一般社団法人八重山ビジターズビューロー
一般社団法人北中城村観光協会
一般社団法人宜野湾市観光振興協会
一般社団法人粟国村観光協会
一般社団法人伊江島観光協会
一般社団法人中城村観光協会
一般社団法人多良間村ふしやぬら観光協会
一般社団法人大宜味村観光協会
嘉手納町観光協会
一般社団法人伊平屋島観光協会

◇各種団体(会員様数:41)

沖縄県商工会連合会
那覇商工会議所
沖縄県飲食業生活衛生同業組合
宜野湾商工会議所
一般社団法人沖縄県造園建設業協会
JA沖縄中央会
沖縄県舞台運営事業協同組合
一般財団法人沖縄美ら島財団
公益社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会
西日本高速道路株式会社・九州支社・沖縄高速道路事務所
一般社団法人沖縄県レンタカー協会
一般社団法人全国個人タクシー協会 沖縄支部
OTSパートナーズネットワーク
JTBレキオス会
日本旅行沖縄赤い風船会
阪急交通社国内旅行推進協力会 沖縄支部
沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
KNT-CTパートナーズ会沖縄連合会
JTB協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会
農協観光協定旅館ホテル連盟・協力みのり会 沖縄県支部
一般社団法人沖縄県サッカー協会
一般社団法人沖縄県ホテル協会
沖縄県酒造協同組合
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会
一般社団法人日本旅行業協会 沖縄支部
名鉄観光協定旅館ホテル連盟 沖縄支部会
一般社団法人美ら島観光施設協会
一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会
一般社団法人全国旅行業協会 沖縄県支部
一般社団法人沖縄マリンレジャーセーフティビューロー
一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター
沖縄県酒造組合
一般社団法人沖縄県バス協会
日本旅行協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会
一般社団法人沖縄県経営者協会
一般社団法人地方創生パートナーズネットワーク
一般社団法人おもてなしICT協議会
沖縄県観光事業協同組合
一般社団法人 沖縄観光DX推進機構 (OTDO)
一般社団法人沖縄やんばるDMO

◇マスコミ(会員様数:7)

琉球朝日放送株式会社
琉球放送株式会社
株式会社ラジオ沖縄
株式会社沖縄タイムス社
株式会社琉球新報社
有限会社沖縄観光速報社
沖縄テレビ放送株式会社

◇運輸・交通(会員様数:29)

株式会社ソラシディア
全日本空輸株式会社 沖縄支店
琉球エア・コムーター株式会社
エクスル航空株式会社
琉球海運株式会社
沖縄バス株式会社
中部観光バス株式会社
株式会社北部観光バス
有限会社かりー観光
株式会社沖一ハイヤー
有限会社ウエストマリ
沖縄都市モノレール株式会社
東陽バス株式会社
有限会社美ら島 美ら島観光バス
沖縄交通事業協同組合
三和交通株式会社
伊江島観光バス株式会社
スカイマーク株式会社
株式会社琉球バス交通
日本航空株式会社 沖縄支店
日本トランスオーシャン航空株式会社
マックスライン株式会社
沖縄NXエアカーゴサービス株式会社
東京バス株式会社
マリン観光開発
株式会社ケイトマン・ザ・スカイ
株式会社サクシードバス
ていど観光
ひまわり無線グループ

◇旅行(会員様数:47)

株式会社エイチ・アイ・エス沖縄
有限会社沖縄スカイ観光サービス
沖縄ツリスト株式会社
クラブツーリズム株式会社
株式会社近畿日本ツリスト
株式会社国際旅行社
株式会社進吾(ジーン) JINOTOUR
株式会社JAL JTAセールス
株式会社ジェイトリップ
株式会社ジャパンホリデートラベル
株式会社ジャンボツアーズ
株式会社日本旅行沖縄
株式会社阪急交通社
株式会社ホワイト・ベアファミリー
楽天株式会社
株式会社リウボウ旅行サービス
日新航空サービス株式会社
株式会社中央ツリスト
T-LIFEホールディングス株式会社
沖縄JTB株式会社
株式会社スカイツアーズ
株式会社東亜旅行社
株式会社万栄商事
株式会社たびのレソビ 沖縄支店
株式会社EGL OKINAWA
株式会社富士ツリスト
株式会社結トラベル
バイオニア合同会社
ラド観光株式会社 沖縄営業所
株式会社セルリアンブルー
株式会社ジャルパック
東武トップツアーズ株式会社 沖縄支店
株式会社JSC
株式会社HANATOUR JAPAN
株式会社信恒商事
Ever Green Travel株式会社
株式会社嘉翔ツリズム

オリオンツアー
株式会社SEEC
株式会社旅工房沖縄
株式会社SeaSky
やんばるツリスト
Japan Travel Arrangments(株式会社日豊)
WebBeds FZ LLC
株式会社B2N OKINAWA
Yamato Travel
ANA X株式会社

◇レンタカー・レンタルバイク(会員様数:17)

オリックス自動車株式会社
有限会社なはレンタカー
株式会社フジレンタカー
株式会社イービーシーサービス ABCレンタカー
イン・リンク株式会社
有限会社ウイリー
沖縄輪業株式会社
有限会社サキハマ
株式会社日産レンタリース沖縄
スカイレンタリース株式会社
ニッポンレンタカー琉球株式会社
有限会社TM.Planning
株式会社R&A (沖縄プレミアムレンタカー)
HVレンタリス株式会社
株式会社トヨタレンタリース沖縄
株式会社セレブ セレブレンタカー
ヒートスポーツレンタカー

◇金融・流通・建設・配送(会員様数:13)

有限会社島運送
有限会社小川保険事務所
株式会社おきぎんジェシービー
株式会社沖縄海邦銀行
株式会社琉球銀行
株式会社南海エクスプレス 沖縄営業所
沖縄振興開発金融公庫
琉球通運株式会社
株式会社大林組 沖縄営業所
損害保険ジャパン株式会社 沖縄支店
株式会社園場組
株式会社沖縄銀行
株式会社ビートレーディング

◇観光施設・飲食・土産品(会員様数:63)	◇宿泊施設(会員様数:113)	ホテルコレクティブ	有限会社ウエスト沖縄
株式会社アムズシーヴィエス	ロワジールホテル&スパタワー 那覇	JR九州ホテル ブラッサム那覇	IJU株式会社
有限会社うえち	バシフィックホテル沖縄	東急ステイ沖縄那覇	有限会社太陽印刷
ステーキハウス88グループ 株式会社沖縄テクノワリエイト	沖縄ハーバービューホテル	株式会社邦企画開発	株式会社エンジョイOKINAWA
株式会社グレートイースタン	株式会社かりゆし	ホテル星立西表島(株式会社HEAトラストグループ)	株式会社エアポートTVネットワークジャパン
琉球料理と琉球舞踊 四つ竹 株式会社幸	ホテルJALシティ那覇	スマイルホテル那覇シティリゾート	株式会社ケイツープランニング
株式会社ジェイシーシー	南西観光ホテル	東横イン那覇おもろまち駅前	株式会社ジョイント沖縄
(有)ハッピークワイエット	リーガロイヤルグラン沖縄	株式会社東横イン那覇新都心おもろまち	
フォーモトブルーシール株式会社	リッチモンドホテル那覇久茂地	リゾート琉球株式会社	
レストランショップ 琉球の館	メルキュールホテル沖縄那覇 (イー・エイ・ピー・シー・ジャパン株式会社)	沖縄UDS株式会社	
ナゴバйнаッブルパーク (株式会社名護バイン園)	東横INN那覇国際通り美栄橋駅	星のや沖縄	
株式会社南都	ダイワロイネットホテル那覇国際通り	ヒルトン沖縄瀬底リゾート	
株式会社ましまエ・クワイエット (宜野湾マリン支援センター)	株式会社西鉄ホテルズ	ANAクラウンプラザリゾート沖縄うるまヒルズ	
中村家住宅(国指定重要文化財中村家住宅)	COMMUNITY & SPA 那覇セントラルホテル	ベストウェスタン	◇情報通信・IT(会員様数:16)
体験王国&ホテル むら咲むら(株式会社読谷谷クリリゾート沖縄)	バームロイヤルNAHA国際通り	レクー沖縄北谷スパ&リゾート	株式会社オーションシー
沖縄フルーツランド株式会社	ダイワロイネットホテル沖縄県庁前	ベセナリゾート株式会社	株式会社沖縄映像センター
ネオパークオキナワ (名護自然動植物公園株式会社)	株式会社ホテルグランビュー	有限会社たかしくマリンビレッジ	NTT西日本 沖縄支店
株式会社森のガラス館	ホテルオーシャン	ヒューイットリゾート那覇	株式会社オキット
株式会社優美堂	ホテルパークスタジアム那覇	株式会社ピース企画	株式会社ブレイン
沖縄アウトレットモールあしびなー(大和ハウスリアルティマネジメント株式会社)	ホテル沖縄withサンリオキャラクターズ	株式会社南西楽園リゾート	NO MARK Inc.
豊崎ライフスタイルセンター TOMITONテナント会(株式会社ザグアイマックス九州)	沖縄GRGホテルズ株式会社	OMO5沖縄那覇by星野リゾート	テトラビット
沖縄ディーエフエス株式会社	一般財団法人沖縄県青年会館	沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん	沖縄Hibi(ハイビ)
ANA FESTA株式会社 沖縄店	ソルヴィータホテル那覇	ホテル・アンドルームス那覇ポート	富士通Japan株式会社 沖縄支社
株式会社タイラ	ダブルツリーbyヒルトン那覇	琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ	キッセイコムテック株式会社
株式会社琉民	ダブルツリーbyヒルトン那覇	HIYORIオーシャンリゾート沖縄	ガリオスコープ株式会社
株式会社沖縄県物産公社	ラグナガーデンホテル	ヒルトン沖縄宮古島リゾート	株式会社タイマー
株式会社御菓子御殿	バセッセルホテルカンパニー 沖縄	ユナイテッドリゾート	SOCIALPORT株式会社
株式会社沖縄黒糖	株式会社KPG HOTEL & RESORT	PGMホテルリゾート沖縄	Nutmeg Labs Japan株式会社
ホールアース自然学校沖縄校 がじゅまる自然学校	株式会社EM研究機構	株式会社ヨンゴンゴ	琉球パブリックリレーションズ株式会社
株式会社ナンボー	Royal Hotel 沖縄残波岬	EXES石垣	沖縄セルラー電話株式会社
東南植物楽園	ホテル日航アリビラ	ユインチホテル南城	
公益財団法人沖縄協会 (沖縄平和祈念堂)	リザンシーパークホテル谷茶ベイ	コートヤード・バイ・マリオット沖縄リゾート	
イオンモール沖縄ライカム	ANAインターコンチネンタル 万座ビーチリゾート	サザンビーチホテル&リゾート沖縄	
味と踊りの竜宮城うらしま	ホテルネットスリリゾートオキナワ		
有限会社キャブテンズグループ	ムーンホテルズアンドリゾート株式会社		
株式会社フードサービスもとぶ	オリエンタルホテル 沖縄リゾート&スパ		
有限会社料亭那覇	シェラトン沖縄サンマリーナリゾート		
琉球ガラス村	カヌチャリゾート		
恩納ガラス工房 (株式会社恩納ガラス工芸育成センター)	ザ・テラスホテルズ		
恩納海浜公園ナビービーチ	ザ・リッツ・カールトン沖縄	◇印刷・広告(会員様数:48)	◇マリンレジャー・スポーツ(会員様数:19)
ピオスの丘	ホテルリゾネックス名護	有限会社アイディー・ブランド	ザ・サザンリンクスゴルフクラブ (株式会社アコーディアAH02)
有限会社首里琉染	ホテルゆがふいんおきなわ	株式会社アカネクリエイション	かねひで喜瀬カントリークラブ
株式会社琉球民芸センター	ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ	あけぼの印刷株式会社	株式会社シーサー (マリンハウスシーサー)
道の駅許田 (やんばる物産株式会社)	ロイヤルビューホテル美ら海	株式会社アドスタッフ博報堂	株式会社シーサー (マリンハウスシーサー)
株式会社おきなわ屋	リゾートホテル・ベル・パライソ	株式会社さうま印刷	有限会社トップマリン残波
株式会社U-MORE (島しゅぶしゅNAKAMA)	YYY CLUB iE RESORT	沖縄インテックス	TOTAL MARINE SPOT NEWS
株式会社 徳慶	オクマプライベートビーチ&リゾート	沖縄広告株式会社	有限会社ぶしいぬしみ
琉球村 (多幸山株式会社)	株式会社宮古島東急ホテル&リゾート	株式会社近代美術	mic21株式会社
東村ふるさと振興株式会社	ANAインターコンチネンタル石垣リゾート	光文堂コミュニケーションズ株式会社	アブリシイト
株式会社沖縄物産企業連合	クラブメッド 石垣島	有限会社サン印刷	有限会社タイド
NPO法人自然体験学校	星のや竹富島	株式会社サン・エージェンシー	一般財団法人健康科学財団
城紅型染工房	アートホテル石垣島	株式会社サン・エージェンシー	株式会社パディ・アジア・バシフィックジャパン
DMMかりゆし水族館	南の美ら花ホテルミヤヒラ	株式会社尚生堂	株式会社シーポワール (マリンクラブUMI)
イース沖縄豊崎(大和ハウスリアルティマネジメント株式会社)	ホテルグランビュー 石垣新川	株式会社城野印刷所 沖縄営業所	株式会社南洋社中 (沖縄海あしび)
釣って見つけるぼうけんの国	石垣シーサイドホテル	新星出版株式会社	株式会社NASH
万座毛株式会社	はいむるぶし	株式会社スカイ企画	株式会社ブルーフィールド
バナナパラダイス 那覇空港店	ローヤルホテル	株式会社宣伝	有限会社やんばる自然塾
株式会社 日本パイオテック	ヒルトン沖縄北谷リゾート	株式会社電通沖縄	ヤンバルンチャー
南城美術館	那覇東急REIホテル	株式会社東洋企画印刷	有限会社ディー・ランド
株式会社ジャパンエンターテインメント	スマイルホテル沖縄那覇	株式会社トモエ	OCEANS/新原海底観光センター
古宇利島の駅ソラハン	沖縄ホテル	株式会社明治アドエージェンシー	
沖縄南風堂株式会社	ウィークリーハーバービューマンション本館	株式会社BBDO J WEST 沖縄支店	
有限会社川平マリンサービス	ザ・ビーチタワー沖縄	株式会社ヒラヤマ	
CAVE OKINAWA	ホテルみゆきビーチ	株式会社プロダクツ・プランニング	
	本部グリーンパークホテル・ゴルフ場	丸正印刷株式会社	
	石垣島ビーチホテルサンシャイン	株式会社ブレン沖縄	
	ネイチャーみらい館	株式会社琉球新報開発	
	ホテルモントレ沖縄スパ&リゾート	株式会社琉球若草	◇イベント・ウェディング・舞台関係(会員様数:8)
	ハイアットリジェンシー那覇沖縄	沖電企業株式会社	沖縄ワタベウェディング株式会社
	HOTEL AZAT	株式会社リマプロ	株式会社ブラダールハウスステュチュ沖縄
	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	株式会社ティリー・インフォメーション	有限会社池宮商事
	ホテルグレイスリー那覇	株式会社国際印刷	有限会社サウスエリア
	ワンスイートホテル&リゾート古宇利島	株式会社真宣組	有限会社インプレスト
	海の旅亭おきなわ名嘉真荘	株式会社ファンファーレ・ジャパン	株式会社ブリックス
	株式会社前田産業ホテルズ	株式会社べんぎん	サニーズウェディング
	ホテルライジングサン宮古島	株式会社池宮商会	一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会
	東横イン那覇旭橋駅前 (株式会社東横イン)	株式会社旭堂	
	ホテルルートイン那覇泊港	有限会社福琉印刷	
	ハレクラニ沖縄	沖縄高速印刷株式会社	
	ハイアットリジェンシー瀬良垣アイランド沖縄	株式会社アドブ	
	ノホテル沖縄那覇	株式会社ワンダーリュージュ	
		株式会社イー・ステート・オンライン	

◇卸・小売・販売(会員様数:27) オリオンビール株式会社 くーすの社 忠孝蔵 まさひろ酒造株式会社 株式会社サンエー 株式会社プラザハウス 株式会社奥原商事 沖縄食糧株式会社 株式会社フジタクリエーション 株式会社テリオ沖縄 株式会社JTB商事 沖縄支店 サントリーフーズ沖縄株式会社 株式会社サップロドラッグストアー 株式会社ホクガン 株式会社ジュネ 福山商事株式会社 有限会社比嘉酒造 瑞泉酒造株式会社 株式会社ジムキ文明堂 沖縄コカ・コーポリング株式会社 コジマ×ビックカメラ那覇店 株式会社エス・ティ商事 (株)サガミトレーディングオキナワ シヤチハタ株式会社 株式会社トーホー沖縄 沖縄の風 琉球帆布 株式会社ビックカメラ OKINAWA GOLF CLUB	◇人材派遣・翻訳・通訳(会員様数:9) 株式会社リクルートライフスタイル沖縄 株式会社ブレンディー 株式会社沖縄リレーションシップ 株式会社マイナビ 沖縄支社 株式会社沖縄コングレ 株式会社サポートスタッフ沖縄 株式会社グッドマンサービス 株式会社ヒト・コミュニケーションズ アデコ株式会社 沖縄支社 ◇学術・研究・コンサル(会員様数:6) 株式会社おきぎん経済研究所 株式会社DUO 株式会社エス・ピー・ネットワーク沖縄営業所 株式会社りゅうぎん総合研究所 公益財団法人日本交通公社(JTBF) ノイズ・バリュース ◇企業・その他(会員様数:45) あいあいウォーターリング沖縄 (株)アメニティ 株式会社アイレント IMAGE 株式会社アルファスリー 沖縄ガス株式会社 富士フイルムBI沖縄株式会社 ALSOK沖縄株式会社 沖縄綿久寝具株式会社 株式会社DMC沖縄 株式会社桃原農園 那覇空港ビルディング株式会社 株式会社日進商会(MAJUN OKINAWA) 株式会社ビジネスランド	琉球警備保障株式会社 株式会社りゅうせき 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支社 株式会社沖縄ダイケン 有限会社沖縄花火 株式会社住太郎ホーム 株式会社沖縄第一興商 株式会社ネオックスワン リゾートベビシッターサービス ワールドキッズ 吉本興業株式会社(よしもとエンタテインメント沖縄) レンタル琉装 veni NPO法人那覇市街角ガイド 日琉リネンサプライ株式会社 株式会社IGLOOO SYL ジャパン株式会社 株式会社ゆがふホールディングス 沖縄体験ニライカナイ 沖縄アリーナ株式会社 株式会社東洋設備 有限会社朝日興業企画 株式会社INFORICH 株式会社オーパス New Quest株式会社 那覇NICE救急クリニック 株式会社ウイルテック 株式会社テレビ朝日サービス 株式会社Onwords 花王プロフェッショナル・サービス株式会社 ライフジュニア日本語学院 リトルユニバース 株式会社沖縄伊藤園 沖縄スペース株式会社 DMOなんじょう(株)	
---	---	--	--

OCVB 賛助会員募集中！

OCVBは、「沖縄観光のプロフェッショナルとして県経済発展の推進役を担い、観光を通じた県民の幸せづくりに貢献する」ことを基本理念としています。

●会員サービス

迅速な情報提供

- ①OCVBからの迅速な情報発信、相互情報発信を目的とした「賛助会員交流掲示板」への参加
- ②月1回発行「OCVB News」早期配信

PRする場合のご提供

- ①OCVBサイト(当サイト)の「賛助会員情報」内における企業情報掲載
- ②OCVB交流サロンならびに東京事務所パンフレットラックの利用(無料)

各種イベントのご案内

- ①OCVB事業説明会・交流会
- ②OCVB新春の集い
- ③各種講演会、セミナーの開催

●年会費

基本会費：1口 50,000円

お問い合わせ先：OCVB 賛助会員事務局

TEL：098-859-6124 詳しくは、<http://www.ocvb.or.jp/organization/member>



OCVB 賛助会員のみなさまへ

●賛助会員交流会 12月17日（木）開催決定！

OCVB賛助会員の皆様へ日頃のご協力に感謝の意を表し今年も交流会を開催いたします。
会員間およびOCVB職員との交流を深める機会となりましたら幸いです。
プログラム詳細、お申込み方法は今後改めて発表いたします。

期日：令和8年12月17日（木）15:00～18:45（時間帯は変更する可能性があります）

場所：ロワジュールホテル那覇

プログラム（予定）： 第一部 セミナー
第二部 交流会

お問い合わせ先：

総務企画部 賛助会員事務局

TEL：098-859-6126 MAIL：sanjo@ocvb.or.jp

どうぞお楽しみに！



●2027年「沖縄観光新春の集い」 1月4日（月）開催決定！

OCVB賛助会員、国・沖縄県、経済界、地域観光協会、観光業界、各種団体、メディア等の関係者にご参集いただき、観光業界全体の結束を高める場として「沖縄観光新春の集い」を開催します。
お申込み方法は今後改めてお知らせいたします。新年に際して皆様のご来場を心よりお待ちしております。

期日：令和9年1月4日（月）12:00～13:30

場所：パシフィックホテル沖縄 2F 「万座の間」

お問い合わせ先：

総務企画部 新春の集い事務局

TEL：098-859-6126



↑ 2026年「沖縄観光新春の集い」の様子

読者アンケート調査

最後までお読みいただき、ありがとうございます。OCVBではこれからも事業者の皆さまの役に立つ情報を発信し続けてまいります。ぜひ、皆さまのお声をお聞かせくださいませ。

＼より良いOCVB newsを作っていくため、読者アンケートにご協力をお願いいたします。／

▼こちらのQRコードからも回答いただけます▼

<https://forms.cloud.microsoft/r/TNg4nF9niY>



どんな情報が役に立っていますか？
どのような記事が読みたいですか？

【読者アンケート調査】

※ご注意ください※本フォームへのご質問には回答できかねます。

